

## 「東北文化の日」とは？

東北6県と仙台市は、平成22年度から毎年10月の最終土曜日とその翌日の日曜日（10月最後の週末）を「東北文化の日」とし、東北の文化に関する情報を一体となって発信することとしました。

東北6県は「東北」という一つの地域としてくられています。各地ではそれぞれ特色ある多様な文化が育まれています。

「東北文化の日」は、東北の方には東北のさまざまな文化に県域を越えて親しんでいた、東北以外の方にはその多様性を知るきっかけとしていただくものです。

今年度の「東北文化の日」は10月26日、10月27日の2日間です。「東北文化の日」から11月24日までの約1か月間を中心として、美術館、博物館などの文化施設の無料（割引）展示や、文化祭、体験教室などの各種イベントを行います。

この機会に、身近にありながら接することが少なくなっていた、あるいは、県境の向こう側にあるこれまで気付かなかった、そんな文化の一端に触れてみてはいかがでしょうか。

**主催** 「東北文化の日」推進委員会  
（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、仙台市）

**共催** みやぎ県民文化創造の祭典実行委員会

**問い合わせ先** 「東北文化の日」推進委員会事務局  
（宮城県環境生活部消費生活・文化課内）  
仙台市青葉区本町3丁目8-1 電話 022-211-2527



この冊子に記載されている内容は、令和6年9月1日現在のものです。臨時休館など記載内容に変更が生じる場合があります。  
無料（割引）展示やイベント、最新の施設・イベント情報については、各施設・主催者にお問い合わせください。

「東北文化の日」  
関連イベント開催期間  
10/26<sup>土</sup>から11/24<sup>日</sup>  
までの約1か月間

東北6県の美術館・博物館など  
文化の秋にちよつとオトクな文化体験！

# 東北文化の日

令和6年度東北文化の日

10月26日<sup>土</sup>・27日<sup>日</sup>



2024



この印刷物は宝くじの収益金で作成されています。

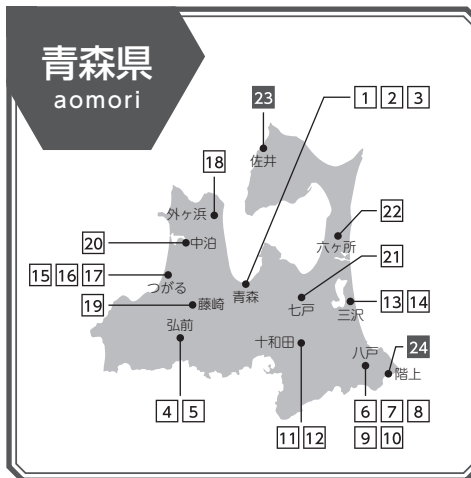
発行年月/令和6年9月

イベント・施設

青森県/P 3～P 6 秋田県/P 24～P 29  
岩手県/P 7～P 15 山形県/P 30～P 39  
宮城県/P 16～P 23 福島県/P 40～P 46



各県の参加施設・イベントはこちら！



□が施設、■がイベントです。実施される内容によって、  
 ◎：無料・⑤：割引・⑥：特典のマークをつけています。  
 施設によって期間や対象者などが異なりますので、詳しくは  
 欄内下段をご覧ください。

### 1 青森県近代文学館 無 特



青森県立図書館の2階にあり、石坂洋次郎・太宰治・寺山修司など、青森県を代表する13人の作家について常設展示しています。また、特別展や企画展等も開催しています。

●無料  
 ●オリジナルクリアファイルプレゼント(10月26日(土)・27日(日))  
 時 9:00～17:00  
 休 11月13日(水)  
 所 青森市荒川字藤戸119-7 青森県立図書館2階  
 問 017-739-2575



#### 1-1 新収蔵資料展示「長部日出雄 新収蔵資料-長部日出雄生誕90年-」

◎9月27日(金)～11月27日(水)  
 弘前市出身の直木賞作家・長部日出雄について、近年新たに収蔵された原稿や台本を中心に展示します。

#### 1-2 企画展「おもりの校歌」

◎12月7日(土)～3月23日(日)  
 青森の作家や有名作家が作詞・作曲した青森県内各地の校歌について調査し、作家と学校の繋がりを紹介します。

### 2 三内丸山遺跡センター 無



特別史跡三内丸山遺跡は縄文時代の「ムラ」を体験できる公園です。縄文時遊館では、重要文化財のほか縄文人の生活を再現した展示を行っており、縄文時代のもの作りも体験できます。

●中学生以下無料  
 時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
 休 第4月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
 所 青森市三内字丸山305  
 問 017-766-8282



### 3 青森公立大学 国際芸術センター青森 無



地域のアートセンターとして、国内外のアーティストによる滞在制作(アーティスト・イン・レジデンス、AIR)、展覧会、教育普及を柱としたプログラムを実施しています。

●無料  
 時 9:00～19:00  
 所 青森市合子沢字山崎152-6  
 問 017-764-5200



### 4 弘前れんが倉庫美術館 無



約100年前に酒造工場として建てられ、戦後はシードル工場としても使用された煉瓦造の建物を改修した美術館です。建築や地域に合わせた現代アートを展示しています。

●高校生以下無料  
 時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
 休 火曜日(祝日の場合は翌平日)  
 所 弘前市吉野町2-1  
 問 0172-32-8950



### 5 弘前学院外人宣教師館 無



尖がり屋根と八角形の尖塔が印象的な外観です。また尖塔先端の突針飾りや煉瓦積煙突など洋館の意匠を取り入れ、1・2階は縁側を設けた和洋折衷の造りとなっています。

●無料  
 時 9:00～16:00  
 休 月・土・日・祝・休日  
 所 弘前市大字稔町13-1  
 問 0172-36-5224

### 6 八戸市美術館 無



「出会いと学びのアートファーム」をコンセプトに、八戸ゆかりの収蔵品をはじめとした展覧会やプロジェクトを行なっています。

◎Daici Aino  
 ●常設展示「コレクションラボ」のみ無料  
 時 10:00～19:00  
 休 火曜日(祝日の場合は翌平日)  
 所 八戸市大字番町10-4  
 問 0178-45-8338



#### 6-1 コレクションラボ008 彩る書

◎7月13日(土)～10月28日(月)  
 濃淡や筆致などを感じながら、書の作品に面白みや趣の彩りを加える楽しみ方を探ります。

#### 6-2 コレクションラボ009 リビングルーム

◎11月2日(土)～2月24日(月・振休)  
 リビングルームに見立てた展示室で、リラックスして作品をご鑑賞いただけます。



## 7 八戸市博物館

八戸市の歴史、考古、民俗の各分野について資料を展示。また、無形資料展示室では郷土の昔話や方言、そして市内各学校の校歌などを楽しみ映像とともに視聴できます。

●無料(11月3日(日・祝))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
休 月曜日(第1月曜日、祝・休日を除く)、祝・休日の翌日(土・日・祝・休日を除く)  
所 八戸市大字根城字東構35-1  
問 0178-44-8111



## 7-1 秋季特別展

◎10月5日(土)～11月24日(日)

八戸が歩んできた歴史の分岐点にあって、大きな役割を果たした3人の女性に目を向けます。数少ない資料を手掛かりに、各時代の背景を踏まえながら、彼女たちの実像に迫ります。

## 8 八戸市南郷歴史民俗資料館

昭和をテーマにした展示です。アメリカから日本全国に送られた「青い目の人形」の1体「メリーちゃん」を展示しています。また、戦時中のトーチカや戦後の町並みを再現しています。

●中学生以下無料

時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
休 月曜日(第1月曜日、祝・休日を除く)、祝・休日の翌日(土・日・祝・休日を除く)  
所 八戸市南郷大字島守字小山田7-1  
問 0178-83-2443



## 9 是川縄文館

是川縄文館では、国宝「合掌土偶」をはじめ、是川遺跡と風張1遺跡の重要文化財をたくさん公開しており、縄文のイメージを一変させる感動が得られます。

●無料(11月3日(日・祝))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 八戸市是川字横山1  
問 0178-38-9511



## 9-1 企画展「合掌土偶国宝指定15周年記念-合掌土偶ができたころ」

◎10月5日(土)～11月24日(日)  
合掌土偶が出土した風張1遺跡をはじめとする、縄文時代後期の遺跡と出土品を紹介し、合掌土偶をつくった縄文人の暮らしに迫ります。

## 9-2 企画展考古学講座

◎10月26日(土) 14:00～16:00

企画展にちなんだ講演会を開催します。

## 9-3 是川縄文の日

◎11月3日(日・祝) 9:00～17:00

是川縄文館を無料開放します。



## 9-4 遺跡調査報告会

◎11月9日(土) 14:00～16:00

令和6年度の市内遺跡の発掘調査成果を報告します。

## 10 八戸市史跡根城の広場

根城は、建武元年(1334)南部師行による築城と伝えられ、根城南部氏の領地替えまで約300年間使われました。昭和16年に国史跡に指定され、復元整備されています。

●無料(11月3日(日・祝)、8日(金)～17日(日)) ※11月11日は休場日

時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
休 月曜日(第1月曜日、祝・休日を除く)、祝・休日の翌日(土・日・祝・休日を除く)  
所 八戸市大字根城字根城47  
問 0178-41-1726



## 10-1 鎧と小袖姿で記念撮影

◎11月9日(土)、10日(日) 10:00～16:00

史跡根城の広場の本丸跡主殿内で鎧や小袖を無料で着用して記念撮影ができます。当日はイチョウWeek! 期間中で入場無料となります。

## 10-2 イチョウWeek! (入場無料)

◎11月8日(金)～17日(日) ※11日は休場日

築城当時からあると言われている根城本丸の大銀杏は落雷を受けながらもたくましく生き延び、根城の歴史を見守ってきました。見事に色づく大樹は圧巻です。

## 11 十和田市現代美術館

人間と自然をテーマに、草間彌生、奈良美智など世界で活躍するアーティストの作品を展示しています。館内だけではなくまちなかにも作品が点在し、まち全体でアートを楽しむことができます。

●高校生以下無料

時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 十和田市西二番町10-9  
問 0176-20-1127



## 12 十和田市馬事公苑 称徳館

馬産地として発展した歴史を持つ十和田市の馬事文化を後世に伝えることを目的とした資料館です。様々な角度から、馬の歴史や文化を学べる施設となっています。

●無料(10月26日(土)、27日(日))

時 9:00～16:30(最終入館16:00)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 十和田市大字深持字梅山1-1  
問 0176-26-2100



## 12-1 民話を楽しむ日 2024秋

◎10月27日(日) 10:30～14:00(予定)

馬とともに暮らした南部地方の民家を模したステージで「語りべ」による南部弁と津軽弁の民話を上演します。(その他の演目も予定しております。)

## 13 青森県立三沢航空科学館

青森県の航空史や科学技術・宇宙開発などについて、子どもから大人まで楽しみながら学べる施設です。屋内外にあわせて18機の航空機(実機や復元機等)をダイナミックに展示しています。

●【中学生以下限定】常設展示のみ無料

時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 三沢市大字三沢字北山158  
問 0176-50-7777



## 13-1 デジタル体験創造フェア

◎11月2日(土)、3日(日・祝) 10:00～17:00(3日は15:00)

【問合せ】017-734-9163

青森県内外の企業がブースを設置し、最新のデジタル技術を体験することができるイベントです。

## 14 寺山修司記念館

三沢市ゆかりの芸術家・寺山修司の多才な活躍を総合的に紹介。机の引き出しの中を懐中電灯で照らすユニークな展示が魅力です。企画展示やイベントなどを随時開催します。

●中学生以下無料(毎週土曜日)

時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 三沢市三沢字津代平116-2955  
問 0176-59-3434



## 14-1 特別企画展2024「青女たち・女神たち 寺山修司の女性論」

◎6月11日(火)～12月1日(日) 第1期

テーマは「女性×寺山修司」。写真家鎌田正義が撮った「青女論」のミュージアム像を道しるべに、寺山修司と併走したたくさんのきらめく才能に光をあてます。

## 15 つがる市縄文住居展示資料館(カルコ)

館内に大型竪穴建物を復元し、重要文化財・遮光器土偶の精巧なレプリカや監胎漆器など約500点の資料を展示。令和5年4月にショップも新設しリニューアルしました。

●無料(10月26日(土)～11月4日(月・振休))

時 9:00～16:00  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)、祝・休日の翌日(土・日・祝・休日の場合は翌平日)  
所 つがる市木造若緑59-1  
問 0173-42-6490



## 16 つがる市森田歴史民俗資料館

人面付深鉢形土器など、重要文化財に指定された219点の土器・土偶などを中心とした石神遺跡からの出土品を見ることがができます。年代順に並んだ円筒土器は圧巻です。

●無料(10月26日(土)～11月4日(月・振休))

時 9:00～16:00  
休 月・火・木・金曜日  
所 つがる市森田町森田月見野340-2  
問 0173-26-2201



## 17 つがる市木造亀ヶ岡考古資料室

亀ヶ岡石器時代遺跡から発見された土器・石器や土偶など、1,000点を超える資料を展示しています。縄文人の高い芸術性や高度な精神性を感ずることがができます。

●無料(10月26日(土)～11月4日(月・振休))

時 9:00～16:00  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)、祝・休日の翌日(土・日・祝・休日の場合は翌平日)  
所 つがる市木造館岡屏風山195(木造農業者トレーニングセンター「縄文館」内)  
問 0173-45-3450



## 18 大平山元遺跡展示施設むーもん館

2024年4月26日オープンの大平山元遺跡展示施設「むーもん館」は、大平山元遺跡の価値や魅力を伝える施設です。旧石器時代から縄文時代のくらしの移り変わりなどを学ぶことができます。

●無料(10月27日(日))

時 9:00～16:00  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 外ヶ浜町字蟹田大平沢辺46-4  
問 0174-22-2577



## 18-1 むーもんマルシェ

◎10月27日(日) 【会場】平館交流センター(旧平館小学校)(外ヶ浜町字平館根岸小川1251)

【問合せ】0174-31-1233

町民文化祭の会場内にて「むーもんマルシェ」を開催します。大平山元遺跡もりあげ隊キャラクター「むーもん」のグッズや、外ヶ浜町の名産品などがお買い求めいただける物販販売があります。

## 19 常盤ふるさと資料館あすか

当町出身の世界的木版画家・高木志朗や円平仁(のぶひらじん)の収蔵作品展をはじめ、町内外の美術や写真・書道など様々な企画展を開催しています。

●無料(通年)

時 9:00～16:30  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 藤崎町大字水木字村元15-1  
問 0172-65-4567



## 20 中泊町博物館

ストープ列車で有名な津軽鉄道終着駅津軽中里に位置する博物館です。奥津軽の原始から近現代までの歴史をコンパクトかつインタラクティブに紹介しています。

●無料(10月26日(土)、27日(日))

時 9:00～16:45(最終入館16:15)  
休 月曜日、第4木曜日、祝・休日  
所 中泊町中里字紅葉坂210  
☎ 0173-69-1111



## 20-1 企画展「-宮越家離れ・庭園一般公開記念-宮越家ものがたり(仮)」

◎10月26日(土)、27日(日)  
宮越家離れ・庭園秋の一般公開を記念して、宮越家資料(文書・品・美術工芸品等)と同家の歴史を紹介する企画展を開催します。

## 21 七戸町立鷹山宇一記念美術館

「現代日本の希有な幻想画家」と称された七戸出身の洋画家・鷹山宇一を顕彰して建てられた美術館。油彩画をはじめ、鷹山が収集した西洋・日本の装飾オイルランプを展示しています。

●無料(10月26日(土)～11月17日(日))

時 10:00～18:00(最終入館17:30)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 七戸町字荒熊内67-94  
☎ 0176-62-5858



## 21-1 Art to You! 障がい者芸術世界展 IN しちのへ 2024

◎10月26日(土)～11月17日(日)  
10回目となる障がい者公募展は作品公募を全世界に拡大。審査で選定された入選作品を約130点展示いたします。青森県では昨年到现在2回目の開催となります。

## 22 六ヶ所村立郷土館

六ヶ所村のジオラマや農具、漁具、約12,700年前の土器、縄文時代の人骨をもとに復元した対話式ロボット「縄文美子」などを展示。屋外には縄文・弥生・平安の竪穴住居を復元しています。無料体験学習コーナーで勾玉作り等もできます。

●無料  
●【先着50名様限定】来館記念缶バッジプレゼント  
(10月26日(土)～11月24日(日))

時 9:00～16:00  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 六ヶ所村大字尾駱字野附535  
☎ 0175-72-2306



## 23 第24回佐井村郷土芸能発表大会

◎11月3日(日・祝)  
13:00～16:00  
【会場】津軽海峡文化館アルサス  
(佐井村大字佐井字大佐井112)  
【問合せ】0175-38-4506

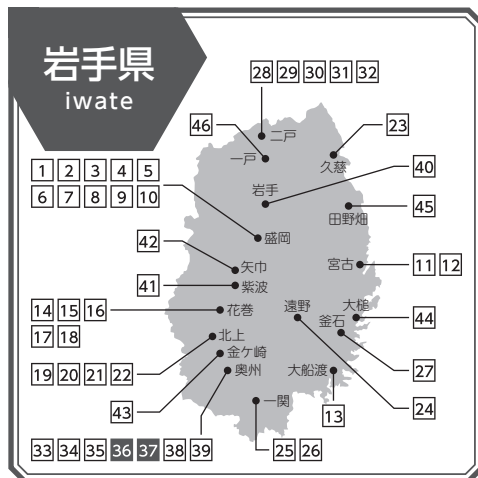
佐井村内で伝承される郷土民俗芸能を広く一般に公開し、無形民俗文化財伝承活動への理解と認識を深める。



## 24 階上町民文化祭

◎11月2日(土)、3日(日・祝)  
9:00～15:30  
【会場】ハートフルプラザ・はしかみ  
(階上町大字道仏字天当平1-87)他  
【問合せ】0178-88-2698

幼児、小中学校、町民の作品展をはじめ、産業展・物販のほか、郷土芸能などの様々なステージ発表や、歴史展、講座体験教室など多彩なイベントを行います。



□が施設、■がイベントです。実施される内容によって、●:無料 ●:割引 ●:特典のマークをつけています。施設によって期間や対象者などが異なりますので、詳しくは欄内下段をご覧ください。

## 1 岩手県立図書館

岩手県立図書館は、岩手に関する資料をはじめ宮沢賢治・石川啄木関連資料など、約84万冊(令和6年3月時点)の蔵書を有し、皆様にご利用いただいております。

●無料

時 9:00～20:00  
休 各月末(土・日・祝・休日の場合は、直前の平日)  
所 盛岡市盛岡駅西通1-7-1  
いわて県情報交流センター(アイーナ)内  
☎ 019-606-1730



## 1-1 企画展「第36回啄木資料展」

◎10月27日(日)～1月19日(日)  
(公社)読書推進運動協議会主催の「読書週間」(10月27日～11月9日)にあわせ、過去2年間に収集した石川啄木関連資料を一室に集め展示します。

## 2 岩手県立博物館

岩手山を望める丘の上にたつ総合博物館です。地質時代から現代にいたる地質・考古・歴史・民俗・生物などの資料が展示され、岩手県の自然と文化が理解できるようになっています。

●無料(11月3日(日・祝))

時 9:30～16:30(最終入館16:00)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 盛岡市上田字松屋敷34  
☎ 019-661-2831



## 2-1 企画展「捕食者の献立」

◎9月28日(土)～12月1日(日)  
肉食獣や猛禽類、海鳥やワジラ類など大型の捕食者と、彼らの多種多様な食事内容をご紹介します。

います。詳細は各施設にお問い合わせください。

## 2-2 文化講演会

◎11月3日(日・祝) 13:30～15:30  
塩塚菜生氏(建設環境研究所中部支社)と本多里奈氏(埼玉県立自然の博物館)に、「カワネズミの食べもの・カワウの食べもの」と題してご講演いただきます。

## 2-3 県博日曜講座

◎10月27日(日) 13:30～15:00  
高橋雅雄(当館学芸員)が、「担当学芸員の企画展解説 捕食者の献立」と題して講演いたします。

## 3 岩手大学農学部附属農業教育資料館

重要文化財である旧盛岡高等農林学校(現岩手大学農学部)本館を、農業教育資料館として一般公開しています。館内では、同校卒業生である宮沢賢治の在学中の資料などを展示しています。

●無料(11月1日(金)～3日(日・祝))

時 10:00～15:00(最終入館14:30)  
休 11月4日(月・振休)～11月24日(日)間の土・日・祝日  
※最新情報はホームページをご確認ください。  
所 盛岡市上田3-18-8 岩手大学構内  
☎ 019-621-6678



## 4 原敬記念館

茅葺屋根の武家屋敷「原敬生家」(嘉永3年)の敷地に谷口吉郎博士の設計で昭和33年に開館。岩手県指定有形文化財の「原敬日記」や暗殺時の服等貴重な遺品、書簡を多数展示しています。

●無料(11月3日(日・祝)、4日(月・振休))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 盛岡市本宮4-38-25  
☎ 019-636-1192



## 4-1 新収蔵資料展

◎10月19日(土)～1月13日(月・祝)

文化の日及び原敬命日記念事業として、11月3日(日・祝)・4日(月・振休)の2日間、館内を無料開放します。また今年度は、令和元年から令和5年度に収蔵・整理した原敬、原家ゆかりの資料を紹介する収蔵資料展を開催します。

## 4-2 原敬命日記念事業「命日記念茶会」

◎11月4日(月・振休) 9:30～15:30  
原敬の命日を多くの方に偲んでいただくために、原家ゆかりの江戸千家岩手不白会の方々によるお茶席を設けます。

## 4-3 原敬命日記念事業「大宮さんさ踊り記念演舞」

◎11月4日(月・振休) 14:00～14:30  
原敬の命日を多くの方に偲んでいただくために、園庭で原敬の地元で伝承される岩手県指定無形民俗文化財「大宮さんさ踊り」の演舞を行います。



## 5 盛岡市遺跡の学び館



当館は盛岡市内の遺跡の発掘調査を行い、出土した資料の展示や、様々なイベントを開催しています。展示室にはいくつかの仕掛けがあり、体験的に学習できます。

- 無料(11月3日(日・祝))
- 【学芸講座Ⅲ聴講者限定】無料(11月17日(日))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
 休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)、  
 毎月最終火曜日  
 所 盛岡市本宮宇荒屋13-1  
 問 019-635-6600



## 5-1 開館20周年記念テーマ展「大館町遺跡－縄文時代の大集落－」

◎11月2日(土)～2月9日(日)

大館町遺跡は、1,000年もの間続いた市内最大の縄文集落で、縄文時代の集落や社会の構造を知るうえで重要な遺跡の1つです。多様な土器とともに、大館町遺跡と縄文時代中期の文化について紹介します。

## 5-2 学芸講座Ⅲ「大館町遺跡から見る縄文時代中期の暮らし」

◎11月17日(日) 13:30～15:00

開催中のテーマ展の内容に関連させ、大館町遺跡の多種多様な土器のほか、竪穴住居跡などの説明を通して、縄文時代中期の暮らしと文化についてわかりやすく解説します。

## 6 盛岡市子ども科学館



たのしく体験しながら科学・技術にふれることができる施設です。目で見、手で触れて、科学・技術を体験できる展示室や、美しい星空や映像を楽しむことができるプラネタリウムがあります。

時 9:00～16:30(最終入館16:00)  
 休 月曜日、毎月最終火曜日  
 所 盛岡市本宮宇蛇屋敷13-1  
 問 019-634-1171



## 6-1 星を見る会



◎11月2日(土) 17:30～18:30  
星座探しや、天体望遠鏡を使用した観察を行います。悪天候時は中止となります。

## 6-2 中学生による科学実験ショー



◎11月3日(日・祝)  
発表校：盛岡第二高等学校  
盛岡第三高等学校

中学生が自ら企画・校正した科学実験ショーの発表を行います。観覧は無料ですが、別途展示室の入場料が必要です。

## 6-3 第42回星の写真展



◎10月27日(日)～11月24日(日)  
県内天文サークル6団体(盛岡天文同好会・紫波天文同好会・星の喫茶室・水沢星のサークル・一閑「星の会」・岩手大学天文部)が撮影した天文写真を展示します。

## 7 盛岡市先人記念館



盛岡にゆかりのある先人130人の偉業等を紹介する人物記念館です。新渡戸稲造、米内光政、金田一京助の3人の展示室の他、分野別に127人の先人を紹介しています。

- 無料(11月3日(日・祝))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
 休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)、  
 毎月最終火曜日  
 所 盛岡市本宮宇蛇屋敷2-2  
 問 019-659-3338



## 7-1 第70回企画展「在米ジャーナリスト浅野七之助の軌跡」

◎9月14日(土)～12月1日(日)

大正6年(1917)に渡米し、カリフォルニア州で邦字新聞の記者をしながら排日運動と闘い、太平洋戦争終結後は母国の救援にも尽くした浅野七之助について紹介します。

## 8 盛岡市都南歴史民俗資料館



盛岡市都南つどいの森にある自然に囲まれた施設です。常設展で考古・歴史・民俗などの資料を多数展示しているほか、企画展を開催し都南地域の歴史と風習を紹介しています。

- 無料

時 9:00～16:00  
 休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
 所 盛岡市湯沢1-1-38  
 問 019-638-7228



## 9 盛岡てがみ館



先人の書簡(てがみ)を中心に原稿などを展示する、全国でもユニークな施設です。常設展では、金田一京助や石川啄木、宮沢賢治、高村光太郎の手紙や原稿を展示しています。

- 無料(11月3日(日・祝))

時 9:00～18:00(最終入館17:30)  
 休 第2火曜日(祝日の場合は翌平日)  
 所 盛岡市中ノ橋通1-1-10 プラザおでっ6階  
 問 019-604-3302



## 9-1 第72回企画展「金田一京助の手紙～手紙から伝わる人柄～」

◎10月16日(水)～2月10日(月)

令和6年(2024)は言語学者・金田一京助が文化勲章を受章してから70年にあたります。これを記念し、彼の手紙を紹介します。

## 9-2 ミニイベント「切手でしおりをつくらう！」



◎11月3日(日・祝)  
①10:00～10:30 ②15:00～15:30  
使用済み切手を使用して、オリジナルしおりを作ります。  
定員：各回5人 参加料：無料

## 10 もりおか歴史文化館



盛岡城跡公園内にある町なかミュージアム。1階は無料で、盛岡の祭りや旬の観光情報を紹介。2階展示室(有料)では盛岡藩の歴史や南部家ゆかりの品々を展示しています。

- 無料(10月27日(日))

時 10月：9:00～19:00(最終入館18:30)  
 11月：9:00～18:00(最終入館17:30)  
 休 第3火曜日(祝日の場合は翌平日)  
 所 盛岡市内丸1-50  
 問 019-681-2100



## 10-1 企画展「城の跡－残された盛岡城関連資料－」



◎8月10日(土)～10月27日(日)  
描かれた・記された・あるいはモノとして残された、さまざまな形で現存する盛岡城関連資料をご紹介しますとともに、それらから見てくる盛岡城の実態を探ります。

## 10-2 テーマ展「藩校助教藤井又蔵の足跡」



◎9月18日(水)～12月16日(月)  
盛岡で論語などの儒教の経典を刊行して盛岡藩士の教育に尽力した藩校助教藤井又蔵の事跡をご紹介します。

## 10-3 第6回もりおか歴史文化館自由研究コンクール作品展



◎11月2日(土)～18日(月)  
小学生を対象に、盛岡の歴史・文化をテーマにした自由研究コンクール「モリガク」の第6回目となる作品展です。

## 11 宮古市北上山地民俗資料館



宮古市川井地域(旧川井村)で昭和30年代から調査、収集されてきた山仕事や畑作の用具などを多数展示しています。樹皮で作られた道具が特徴。生産用具1,345点が国重要有形民俗文化財に指定されています。

- 無料(10月26日(土)～11月4日(月))

※休館日を除く

時 9:00～17:00  
 休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
 所 宮古市川井2-187-1  
 問 0193-76-2167



## 12 宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム



崎山貝塚から出土した貴重な縄文土器や骨角器などの展示のほか、縄文時代の動物や人々の暮らしを映像化した大型のプロジェクションマッピングを見ることができます。勾玉ペンダント作りなどの体験コーナーもあります。

- 高校生以下無料

◎【10名以上の団体限定】入館料割引

(一般200円→100円、学生150円→80円)

時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
 休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)、  
 10月31日(木)(館内整理日)  
 所 宮古市崎山第1地割16-1  
 問 0193-65-7526



## 12-1 第25回崎山貝塚縄文まつり



◎11月3日(日・祝)  
10:00～14:30  
弓矢体験などの縄文体験コーナーのほか、餅まきやお振舞、出店コーナーがあります。入館・縄文体験ともに無料です。事情により内容が変更・中止となる場合があります。

## 13 大船渡市立博物館



総合テーマ「大船渡その海と大地」。サンゴ、三葉虫などの化石、縄文土器や貝層断面、磯舟模型、過去の津波被害写真などを展示。シアター室、たいけんコーナーもあります。

- 無料(10月26日(土)、27日(日)、11月3日(日・祝))

時 9:00～16:30(最終入館16:00)  
 休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
 ※その他ホームページでお知らせします  
 所 大船渡市末崎町字大浜221-86  
 問 0192-29-2161



## 13-1 企画展「縄文貝塚と釣針」

◎8月10日(土)～12月8日(日)

市内各地にある貝塚から、鹿の角などの材料を使って精巧に作られた釣針が数多く出土しています。縄文時代の魚釣りをテーマに、人と海の歴史を探る企画展を開催します。

## 14 花巻市総合文化財センター



花巻市内の埋蔵文化財資料を恒久的に収蔵保管し、調査研究や整理作業を行うとともに、市内文化財の情報発信や保護の拠点施設としての機能を持つ施設。

時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
 所 花巻市大迫町大迫第3-39-1  
 問 0198-29-4567



## 14-1 企画展「遺跡のモノがたりー石鳥谷地域の遺跡ー」

◎9月14日(土)～11月10日(日)

市内石鳥谷地域の遺跡にスポットをあて、発見されたモノやアトから、遺跡の性格や当時の生活の様子などを考えます。

## 15 花巻市博物館



花巻地方は、宮沢賢治をはじめ、多くの先人を輩出してきました。彼らのたぐいまれな感性と発想を育んだ、ふるさとの歴史と文化を紹介する博物館です。



時 8:30～16:30 (最終入館16:00)  
所 花巻市高松26-8-1  
☎ 0198-32-1030

## 15-1 開館20周年記念特別展 縄文ワールド-写真家・小川忠博の世界-

◎10月19日(土)～1月13日(月・祝)

写真家・小川忠博氏(1942年-)が、これまでに全国各地で撮影してきた縄文土器や土偶の多彩で力強い縄文の美を写真と実物で紹介しています。

## 16 花巻新渡戸記念館



新渡戸稲造の先祖は花巻の地に居住し、花巻城士の文武両道にわたる指導にあたるとともに、新田開発に情熱を傾けました。当館は新渡戸家の功績と稲造を紹介する記念館です。

●無料(10月19日(土))

時 8:30～17:00 (最終入館16:30)  
所 花巻市高松9-21  
☎ 0198-31-2120



## 16-1 新渡戸フェスティバル

◎10月19日(土)

開館記念行事として、当日は無料開放。午前は安野地域で伝承されている神楽と地域子供園児の神楽と和太鼓の公演。午後は講演会。

## 17 宮沢賢治イーハトーブ館



当館は、宮沢賢治に関する研究・創作等の資料を収集保存し、公開すると共に宮沢賢治に関する調査研究を行い、広く学術及び文化の発展に寄与することを目的としています。

●無料

時 8:30～17:00 (最終入館16:30)  
所 花巻市高松1-1-1  
☎ 0198-31-2116



## 17-1 「1924年の春 -春と修羅」注文の多い料理店」刊行百年-」展

◎7月13日(土)～1月30日(木)

2024年刊行百年を迎えた『春と修羅』「注文の多い料理店」について、宮沢賢治記念館と連携した展示会を開催しています。

## 18 宮沢賢治記念館



宮沢賢治の世界観や宇宙観を支える「心象」を鍵に、「科学」「芸術」「宙(そら)」「祈」「農」の5つの部門によって、表現と実績の具体像に迫ります。

時 8:30～17:00 (最終入館16:30)  
所 花巻市矢沢1-1-36  
☎ 0198-31-2319



10 掲載内容は変更になる場合があります。また、開館時間及び休館日は、「東北文化の日」関連イベント開催期間中の情報のみを掲載して

## 18-1 特別展「刊行100周年 二冊の初版本」

◎8月10日(土)～2月9日(日)

宮沢賢治が生前刊行した「心象スケッチ 春と修羅」「イーハトーブ童話 注文の多い料理店」の刊行100周年を記念した特別展。初版本、直筆稿、広告チラシや絵画も展示します。

## 19 岩手県立農業ふれあい公園農業科学博物館



昭和初期まで使われていた農具の実物資料を展示するとともに、農業の科学的な側面を子供でも楽しみながら体験できるように、様々な仕掛けを盛り込んで展示しています。

●無料(11月3日(日・祝))

時 9:00～16:30 (最終入館16:00)  
休 月・火曜日(月曜日が祝・休日の場合は火・水曜日)  
所 北上市飯豊3-110  
☎ 0197-68-3975



## 20 北上市立利根山光人記念美術館



「太陽の画家」と称された利根山光人(とねやまこうじん)。画伯のアトリエを改修した美術館で、その生命力と躍動感あふれる作品を公開しています。

●ポストカードプレゼント  
(10月26日(土)～11月24日(日))

時 10:00～16:00 (最終入館15:30)  
所 北上市立花15-153-2  
☎ 0197-65-1808



## 20-1 企画展「生きものたち 宮嶋結香展」

◎8月31日(土)～11月24日(日)

温かみのあるタッチで描かれたさまざまな生きものたちのイラストや版画を展示します。

## 21 北上市立博物館



北上の歴史を改めて学ぶ機会ならここ。国見山麁寺や江釣子古墳群、北上川舟運といった6つのテーマで展示。開館50周年を迎え10月より特別展も実施。

●無料(10月26日(土)、27日(日)、11月3日(日・祝))

時 9:00～17:00 (最終入館16:30)  
休 不定休(詳しくはホームページを御確認ください)  
所 北上市立花14-59  
☎ 0197-64-1756



## 21-1 【特別展】北上線100周年記念 仙人鉄山展

◎10月19日(土)～12月22日(日)

日本の近代化とともに鉄需要に応えるかたちで飛躍した仙人鉄山について、近年の研究結果と実物資料からその実像に迫り、歴史を紹介いたします。

## 22 北上市立博物館和賀分館



北上の歴史はもちろん、動物のはく製や昆虫標本、鉱物などの自然史資料も多数展示。新しく興味を引くものを見つけられるかも。

●無料

時 10:00～16:00 (最終入館15:30)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)、11月23日(土・祝)  
所 北上市和賀町横川目11-160  
☎ 0197-64-1756



## 23 久慈市文化会館(アンバーホール)



芸術文化の創作発表の場、鑑賞活動の場、文化創造の場、市民の芸術文化活動の拠点とふれあいの場として、市のシンボルとなる総合的な文化サービスの施設です。

時 9:00～18:00  
休 火曜日  
所 久慈市川崎町17-1  
☎ 0194-52-2700



## 23-1 令和6年度久慈市民芸術文化祭



◎11月2日(土)、3日(日・祝)  
9:00～17:00(3日は16:00)

久慈市民、及び久慈市にゆかりのある方による展示(書道、華道、写真など)、舞台発表(舞踊、室内楽、詩吟など)が披露されます。

## 24 遠野市立博物館



『遠野物語』をテーマにジオラマや映像など大人から子供まで楽しめる内容。大画面シアターでは「水木しげるの遠野物語」や「ザシキワラシ」のオリジナルアニメが毎日上映されています。

●【高校生以下限定】博物館オリジナルグッズプレゼント  
(10月26日(土)、27日(日))

時 9:00～17:00 (最終入館16:30)  
休 10月31日(木)、11月の毎週月曜日(祝・休日を除く)、11月24日(日)  
所 遠野市東館町3-9  
☎ 0198-62-2340



## 25 芦東山記念館



江戸時代に仙台藩儒学者として仕え、『無刑録』の著者でもある我が国の刑法思想の先駆者・芦東山の生涯と業績を展示。企画展示室では、定期的に特別展を開催しています。

●無料(11月2日(土)～4日(月・振休))

時 9:00～17:00 (最終入館16:30)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 一関市大東町洪民字伊勢堂71-17  
☎ 0191-75-3861



## 25-1 特別展②「お金にまつわるエトセトラ」

◎9月21日(土)～12月1日(日)

います。詳細は各施設にお問い合わせください。

## 25-2 歴史講演会「大原大明神埋納銭の謎? -なぜ大量の銭が埋められたか-」

◎11月2日(土) 13:30～15:00

講師: 滝沢市埋蔵文化財センター総括主査 井上雅孝氏  
大原大明神古銭(大東町大原出土)をはじめとした一関や岩手県内の出土銭についてご講演いただきます。  
参加費: 無料

## 25-3 展示解説会

◎11月2日(土) 15:10～15:40 ※無料入館日  
11月23日(土・祝) 13:30～14:00

講師: 当館職員  
参加費: 無料(入館料必要)

## 26 一関市博物館



日本刀の起源のひとつとされる舞草刀を中心とした刀剣、外国の影響を受けずに発達した数学である和算の隆盛の地一関や一関藩の歴史にゆかりの品々を展示しています。

●無料(10月26日(土)、27日(日))

時 9:00～17:00 (最終入館16:30)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 一関市厳美町字沖野々215-1  
☎ 0191-29-3180



## 26-1 江戸の大名屋敷 一関藩・仙台藩

◎9月14日(土)～11月24日(日)

江戸幕府から拝領した一関藩・仙台藩の江戸屋敷。その屋敷跡の発掘の成果や、歴史資料を通して、江戸屋敷の構造や機能、暮らしや事件、藩主の大名としての側面を紹介します。

## 26-2 一関藩江戸屋敷講座

◎11月17日(日) 13:30～15:30

- ①忠臣蔵と一関
- ②一関藩邸の火災と復興

## 27 釜石市郷土資料館



釜石の「歴史・考古」「戦災」「民俗」「郷土芸能」「製鉄」「自然」「津波・震災」の各テーマごとに展示しています。資料のほとんどが市民から寄贈されたもので、釜石市民手作りの資料館です。

時 9:30～16:30 (最終入館16:00)  
休 火曜日  
所 釜石市鈴子町15-2  
☎ 0193-22-2046



## 27-1 常設展示 製鉄



釜石では古くから製鉄が行われ、洋式高炉を用いた近代製鉄への転換は街の発展に大きな影響を与えました。高炉周辺を再現したジオラマにより、橋野高炉の稼働当時の様子を伺い知る事が出来ます。

時 開館時間 休 休館日 所 所在地 問 問い合わせ先 11



## 28 二戸市シビックセンター

当センターは、福田繁雄の作品を常設展示している「福田繁雄デザイン館」、田中館愛橘博士を顕彰し実験や工作を通して科学を学ぶことができる「田中館愛橘記念科学館」のほか、ホールや会議室を備えた市民交流施設です。

●無料(市民ホール、地域情報センター)

時 9:00～17:00(最終入館16:30)

休 地域情報センター：第4月曜日

所 福田繁雄デザイン館・田中館愛橘記念科学館：月曜日(祝・休日の場合は翌平日)、祝・休日の翌日

所 二戸市石切所字荷渡6-2

問 0195-25-5411



## 29 二戸市立二戸歴史民俗資料館

当館は相馬大作、田中館愛橘をはじめとする「歴史と先人の町・二戸」を受け継がれてきた多数の民俗資料とともに後世に伝えています。

●無料(11月2日(土)～4日(月・振休))

時 9:00～16:30

休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)

所 二戸市福岡字長瀬80-1

問 0195-23-9120



## 29-1 令和6年度特別企画展「二戸の化石展」

◎9月1日(日)～令和7年2月28日(金)

二戸市には指標となる地層や化石があり、その地層や周辺で採集された化石を展示します。

## 30 二戸市立浄法寺歴史民俗資料館

当館は天台寺や国内一大産地である漆に関わる資料を多数展示しています。生活民具についても展示し、北東北に生きた人々の暮らしや歴史を振り返ることが出来ます。

●無料(11月2日(土)～4日(月・振休))

時 9:00～16:30

休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)

所 二戸市浄法寺町御山久保35

問 0195-38-3464



## 31 史跡九戸城跡

市の中心部にある九戸城跡は、昭和10年に国の指定を受けた史跡です。本丸には東北最古とみられる石垣が残り、平成29年には「続日本100名城」に選ばれました。

●無料

時 10:00～15:00(ガイドハウス)

所 二戸市福岡字城ノ内3-3

問 0195-23-8020



## 32 二戸市埋蔵文化財センター

当館は市内遺跡の発掘調査によって発見された出土品を整理・保管し、代表的な遺跡について展示室で紹介しています。作業風景の公開や体験学習とあわせて、歴史学習の場として活用いただける施設です。

●【10人以上の団体限定】入場料割引(一般50円→30円、小・中学生20円→10円)

時 9:00～17:00(最終入館16:30)

休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)

所 二戸市福岡字八幡下11-1

問 0195-23-8020



## 33 奥州市武家住宅資料館

「後藤新平旧宅」「旧内田家住宅」「武家住宅資料センター」を公開。旧宅はいずれも水沢伊達(留守)家の家臣宅で、往時を偲ばせる母屋・門・庭が一体的に残されています。

●無料

時 9:00～16:30

休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)

所 奥州市水沢字吉小路43

問 0197-22-5642



## 33-1 令和6年度秋のミニ企画展「このごろ流行りの浮世絵師」

◎9月25日(水)～11月17日(日)

令和4年度に寄贈された資料から、浮世絵を中心とした展示を行います。

## 34 奥州市文化会館(2ホール)

大ホール、中ホールは、コンサートやミュージカル、オーケストラ公演、芝居や講演会等、様々なジャンルに対応できる舞台となっています。また、展示室や会議室、リハーサル室などもあり、充実した設備を備えた文化会館です。

時 9:00～22:00(利用が無い場合は17:15)

休 火曜日

所 奥州市水沢佐倉河字石橋41

問 0197-22-6622



## 34-1 第9回北上川が繋ぐ とっておきの風景展

◎10月16日(水)～27日(日) 9:00～17:00

豊かな大地を築き、人と人とを繋いできた北上川とその支流付近のとっておきの風景をそれぞれの技法で表現した作品を一堂に展示する公募展。

## 35 奥州市文化会館分室 めんこい美術館

身近で気軽な芸術鑑賞、作品発表、創作の場として平成13年にオープン。佐々木精治郎展、世界のアゲハチョウ展の常設展と各種の展示ができる2つの展示室を配置しています。

●無料

時 9:00～17:00

休 火曜日

所 奥州市水沢佐倉河字東広町1-4

問 0197-22-5935



## 36 第19回奥州市民芸術文化祭 江刺・前沢・胆沢・衣川芸術祭



◎10月～11月

【会場】江刺体育文化会館(奥州市江刺大通り1-59) 前沢ふれあいセンター(奥州市前沢字七日町裏104) 胆沢文化創造センター(奥州市胆沢南都田加賀谷地1-1) 他

【問合せ】0197-22-6622

地域芸術祭ならではの特性を生かし、賑やかに各会場で開催されます。



## 36-1 第19回奥州市民芸術文化祭 劇団P!公演



◎11月10日(日) 14:00～15:30

【会場】前沢ふれあいセンター

令和5年に立ち上げた劇団P!の公演。クスリと笑えてホロリと泣けるハートフルコメディの舞台を提供いたします。

## 36-2 第19回奥州市民芸術文化祭 郷土芸能・太鼓演奏の祭典



◎11月24日(日) 13:00～16:00

【会場】前沢ふれあいセンター

伝統芸能は農村文化の最後の砦。伝承には手間がかかり、来場した皆さんの拍手が出演者の励みになります。大勢のご来場をお待ちしております。

## 37 おうしゅう伝統文化体験フェスタ



◎11月16日(土)、17日(日)

体験会：10:00～15:00

発表会：12:30～16:00

【会場】奥州市文化会館(奥州市水沢佐倉河字石橋41)

【問合せ】0197-22-6622

華道、茶道、くくり雛製作、邦楽、和太鼓、盛岡さんご踊り、日本舞踊や伝統芸能など子供たちや親子で体験する楽しい2日間です。舞台での体験発表もあります。



## 38 奥州市埋蔵文化財調査センター



国指定史跡胆沢城跡・胆沢城跡歴史公園に隣接するガイダンス施設です。胆沢城跡出土品を多数展示。映像による紹介のほか、公園と連動したAR・VR体験などができます。

●【高校生以下限定】常設展示のみ無料

●【15人以上の団体限定】常設展示のみ半額

時 9:00～16:30(最終入館16:00)

休 火曜日

所 奥州市水沢佐倉河字九蔵田96-1

問 0197-22-4400



## 38-1 企画展「変化したエミシのムラ～胆沢城の在り地経営～」

◎10月5日(土)～12月1日(日)

胆沢城の造営によりもたらされた様々な文化・技術は在地集落にも及びそれまでの集落の様子を一変しました。この変化を考古資料の展示を中心に解説・紹介します。

## 38-2 体験学習会「歴史公園ウォッチング&木の葉のリースをつくらう」

◎10月27日(日) 10:00～12:00

胆沢城跡歴史公園を散策しながら、公園の植物をつまんで、簡単・手軽な秋のリースを作ります。ご家族のレクリエーションにおすすです。(1カ月前から申込受付)

## 39 奥州市立高野長英記念館



水沢出身の幕末の医師・蘭学者である高野長英は、今年で生誕220年を迎えます。その生涯を辿りながら、多くの翻訳書、著書、書状等をご覧いただけます。10月30日は、長英の没記念日です。

●無料(10月30日(水))

●高校生以下無料

時 9:00～16:30

休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)

所 奥州市水沢中上野町1-9

問 0197-23-6034



## 39-1 【長英生誕二百二十年秋の特別企画展】高野長英と兵学―幕末の海防に尽力した人々―

◎9月10日(火)～12月15日(日)

蘭学兵書の翻訳や人的ネットワークを、長英はどのように生かし、近代国家の先覚者となったのかを探ります。

## 39-2 重要文化財の公開

◎10月8日(火)～11月4日(月・振休)

所蔵する重要文化財58品のなかから公開を行います。

## 40 石神の丘美術館



1993年に開館。四季の草花、風景と彫刻作品を散策しながら楽しむ、野外エリア「花とアートの森」に特徴があります。企画ギャラリーでの展覧会もお楽しみください。

●無料(11月3日(日・祝))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)

休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)

所 若手町大字五日市10-121-21

問 0195-62-1453



## 40-1 柴田真樹 版画コレクション2

◎9月7日(土)～11月4日(月・振休)

沼宮内町(現岩手町)出身、1946年青森県八戸市に「富士画廊」を開いた父・正一氏の影響を受け、自身も美術品収集を行ってきた柴田真樹さんのコレクションを紹介します。

## 41 野村胡堂・あらえびす記念館



「銭形平次捕物控」の作者そしてクラシック音楽評論家(ペンネーム「あらえびす」)として知られる野村胡堂の業績を著作やレコードコレクションを通して紹介しています。

●【各日先着20名様限定】「記念館オリジナル絵葉書セット」プレゼント(10月26日(土)、27日(日))

●【あらえびすレコード定期コンサート】入場者のみ無料(11月17日(日))

時 9:00～16:30(最終入館16:00)

休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)

所 紫波町彦部字暮坪193-1

問 019-676-6896



41-1 開館30周年プレ企画展「野村胡堂・あらえびす記念館のあゆみ～開館から30年の思い出～」【後期】

◎11月6日(水)～3月16日(日)

来年度開館30周年を迎えるにあたり、今年度は30周年プレ企画展を開催しています。後期は平成22年度から令和6年度までの15年間の記念館のあゆみを紹介します。

41-2 あらえびすレコード定期コンサート

◎11月17日(日) 14:00～16:00

胡堂が蒐集したクラシック音楽のSPレコードを中心に、蓄音機(ピクローラ・クレデンザ)で鑑賞する、解説付きのレコードコンサートです。毎月第3日曜日に開催しています。

42 矢巾町歴史民俗資料館



国史跡「徳丹城跡」の出土遺物や県有形文化財「藤沢狄森古墳群出土遺物」等を中心に展示し、付属施設の町有形文化財「佐々木家曲家」では農具等の民族資料を展示しています。

●無料(11月2日(土)、3日(日・祝))

時 9:00～16:30  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 矢巾町大字西徳田3-188-2  
電 019-697-3704



43 金ヶ崎要害歴史館



江戸時代の仙台藩の拠点「金ヶ崎要害」を中心とした金ヶ崎町の歴史や文化を紹介する展示施設です。

●常設展示及び企画展示のみ無料(10月26日(土)、27日(日))

時 9:00～17:00  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 金ヶ崎町西根遼小路2-1  
電 0197-42-3060



43-1 秋の武家屋敷お庭巡り

◎11月4日(月・振休)～11月10日(日)(予定) 10:00～15:00

【会場】金ヶ崎町城内諏訪小路重要伝統的建造物群保存地区(金ヶ崎町西根諏訪小路、六軒丁、表小路、遼小路地区)

金ヶ崎町城内諏訪小路重要伝統的建造物群保存地区内にある江戸時代の武家屋敷等の五庭園を限定公開します。  
※雨天時非公開、所有者の都合により非公開の場合があります。

44 大槌町文化交流センターおしゃっち



図書館と集会場等をつなげた公共施設です。夜10時まで利用できる交流スペースや会議室、スタジオも借りられます。図書館では、町を一望しながら読書を楽しめます。

時 9:00～22:00  
休 火曜日(祝日の場合は翌日以降に振替)  
所 大槌町末広町1-15  
電 0193-27-5181



44-1 第51回大槌町民文化祭



◎11月2日(土)～4日(月・振休) 9:00～18:00(最終日は15:00)

【会場】大槌町文化交流センターおしゃっち、城山公園体育館

【問合せ】0193-42-2300

町民の優れた芸術文化活動の成果をステージ部門・展示部門に分けて発表します。また、町内保育施設や児童、生徒の作品も展示しています。

44-2 第45回若手県立埋蔵文化財センター埋蔵文化財展「発掘された大槌町の歴史」

◎11月2日(土)～4日(月・振休) 9:00～18:00(最終日は15:00)

【問合せ】0193-42-2300

大槌町で発掘された土器・石器等を展示し、調査成果を紹介し、期間中には土器パズルなどの体験コーナーや職員によるギャラリートークも開催します。

44-3 ドキュメンタリー映画「掘る女 縄文人の落とし物」上映会



●無料 11月16日(土) ①10:00～11:55 ②13:30～15:25

【問合せ】0193-42-2300

縄文遺跡の発掘調査に携わる女性たちを3年間にわたって記録したドキュメンタリー映画「掘る女 縄文人の落とし物」(2022年)の上映会です。出演者のトークイベントもあります。

45 田野畑村民俗資料館



本館では、三閉伊一揆の資料を中心に所蔵しており、村の歴史や民俗など文化遺産を多数展示しております。本村は日本最高級の百姓一揆、三閉伊一揆の指導者を2名輩出しました。

●無料(10月26日(土)、27日(日)、11月3日(日・祝))

時 10:00～15:30(最終入館15:00)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)、祝・休日の翌日  
所 田野畑村田野畑128-9  
電 0194-33-2210



46 御所野縄文博物館



御所野遺跡を中心に、縄文文化や一戸町の歴史を学ぶことができる博物館。テーマごとに3つの展示室があり、屋内外での体験メニューも充実し、見て、触れて、体感できる博物館です。

●無料(11月3日(日・祝))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)、祝・休日の翌日(土・日を除く)  
所 一戸町若館字御所野2  
電 0195-32-2652



46-1 令和6年度企画展

◎10月19日(土)～11月24日(日)

世界遺産登録3周年を迎えた「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産の一つである御所野遺跡について紹介する企画展です。入場無料。

46-2 ドキドキ考古学者体験

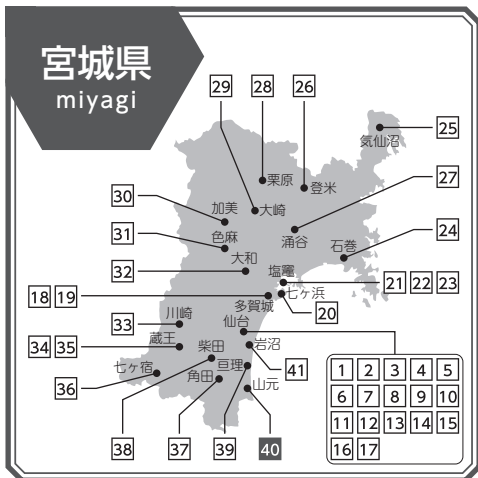


◎11月2日(土) 10:00～12:00

参加者同士で話し合いながら、一戸町で見つけた土器の文様をつける道具や方法などを考えます。考古学者のお仕事を体験してみましょう!

※事前申込制。詳しくはHPをご覧ください。





□が施設、■がイベントです。実施される内容によって、●：無料・◎：割引・◎：特典のマークをつけています。施設によって期間や対象者などが異なりますので、詳しくは欄内下段をご覧ください。

### 1 仙台市野草園

東北地方の高山から海岸まで自生している代表的な野生植物1,100種を植栽展示しています。郷土の植物に親しむことができる植物園です。

●無料(11月3日(日・祝))  
●中学生以下無料(10月26日(土)～11月24日(日)の土・日・祝・休日)  
時 9:00～16:45(最終入館16:00)  
所 仙台市太白区茂ヶ崎2-1-1  
関 022-222-2324

#### 1-1 もみじ観賞会

◎11月9日(土)、10日(日) 10:00～15:00  
赤や黄色に色づいたモミジの仲間を中心にした観賞会を行います。音楽会やクラフトなどのイベントも予定しています。

#### 1-2 サクラソウ植替実技講習会

◎11月16日(土) 10:00～11:30  
仙台さくらそう会の講師の方からサクラソウの育て方を学びます。

#### 1-3 植物感謝祭

◎11月24日(日) 14:00～15:00  
野草園の一年の締めくくりとして植物から受けた恩恵を感謝する催し。落ち葉焚き、草笛演奏などを行います。

### 2 仙台市秋保大滝植物園

自然林を含め約800種の植物を見ることができます。すだれ滝や炭焼き小屋もあり、四季折々の自然観察や散策の場として最適です。紅葉の時期はひとさわ鮮やかです。

●無料(11月3日(日・祝))  
●中学生以下無料(10月26日(土)～11月24日(日)の土・日・祝・休日)  
時 9:00～16:30(最終入館16:00)  
所 仙台市太白区秋保町馬場字大滝5  
関 022-399-2761

#### 2-1 秋保大滝植物園まつり

◎11月3日(日・祝)  
紅葉に彩られた園内をめぐるクイズ・スタンプラリー、木の実や竹など自然素材を使ったの工作教室や野点を行います。また、炭焼きの様子も見学できます。

### 3 八木山動物公園フジサキの杜

キリンやアフリカゾウ等を一目で見渡せる「アフリカ園」、間近でスマトラトラ・ホッキョクグマ等に会える「猛獣舎」は必見です！動物とのふれあい・えさやり体験も開催しています。

●無料(11月3日(日・祝))  
●中学生以下無料(10月26日(土)～11月24日(日)の土・日・祝・休日)  
時 10月 9:00～16:45(最終入館16:00)  
11月 9:00～16:00(最終入館15:00)  
休 水曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 仙台市太白区八木山本町1-4-3  
関 022-229-0631

#### 3-1 秋の八木山フェスタ

◎11月3日(日・祝)  
【会 場】八木山動物公園、八木山ペニーランド、八木山市民センター  
八木山地域にある参加施設で、それぞれ地域密着の催事を実施します。八木山動物公園では、「えさやり体験」や「動物とのふれあい」等を実施予定です。

### 4 仙台市天文台

展示室・プラネタリウム・望遠鏡を有する天文総合博物館。土曜日の夜、晴天時に口径1.3mの「ひとみ望遠鏡」を使った天体観望会を開催します。11月3日(日・祝)は屋間の天体観望会を開催します。

提供：仙台市天文台  
●プラネタリウム・展示室・屋間の天体観望会無料(11月3日(日・祝))  
●【中学生以下限定】プラネタリウム(※1)・展示室・天体観望会(※2)無料(10月26日(土)～11月24日(日)の土・日・祝・休日)  
(※1)ナイトプラネタリウム、イベント、コンサートは対象外です。  
(※2)土曜日夜の晴天時のみが対象です。  
時 土曜日以外 9:00～17:00(最終入館16:30)  
土曜日 9:00～21:30(最終入館21:00)  
※展示室は17:00まで  
休 水曜日、第3火曜日(祝日の場合は翌平日)  
※学校長期休業期間中は開館  
所 仙台市青葉区錦ヶ丘9-29-32  
関 022-391-1300

#### 4-1 屋間の天体観望会

◎11月3日(日・祝)  
①11:00～11:20  
②12:30～12:50  
③14:00～14:20  
④15:30～15:50  
口径1.3mの「ひとみ望遠鏡」を使用し、屋間でも見える明るい天体を観察します。(悪天候時はひとみ望遠鏡案内を実施)

### 5 仙台市歴史民俗資料館

仙台地域を中心とした明治以降の庶民のくらしを対象に、調査研究・展示活動を行っています。建物は旧陸軍歩兵第四連隊の兵舎で、宮城県有形文化財に指定されています。

●無料(11月3日(日・祝))  
●中学生以下無料(10月26日(土)～11月24日(日)の土・日・祝・休日)  
時 9:00～16:45(最終入館16:15)  
休 月曜日(祝・休日を除く)、祝・休日の翌日、第4木曜日  
所 仙台市宮城野区五輪1-3-7 榴岡公園内  
関 022-295-3956

#### 5-1 れきみん秋祭り2024 第一部

◎10月26日(土) 10:00～16:00  
東北の地に根付いた伝統工芸(松川だるまや仙台筆筥)の実演、宮城県内外の神楽や田植踊、剣舞などの伝統芸能の披露、昔なつかしい紙芝居などが一堂に会します。

#### 5-2 れきみん秋祭り2024 第二部

◎11月3日(日・祝) 10:00～16:00  
28日に引き続き、東北の地に根付いた伝統工芸(松川だるまや仙台筆筥)の実演、昔なつかしい紙芝居の上演を行います。  
※野外での伝統芸能上演はありません

### 6 仙台市富沢遺跡保存館

地底の森ミュージアムは、富沢遺跡から発掘された2万年前の旧石器時代のたき火跡や森林跡を現地で保存・公開しており、当時の環境や人々の生活を体感できるミュージアムです。

●無料(11月3日(日・祝))  
●中学生以下無料(10月26日(土)～11月24日(日)の土・日・祝・休日)  
時 9:00～16:45(最終入館16:15)  
休 月曜日(祝・休日を除く)、祝・休日の翌日(土・日・祝・休日を除く)  
所 仙台市太白区長町南4-3-1  
関 022-246-9153

#### 6-1 体験コーナー「石器を使ってみよう」

◎10月27日(日)、11月4日(月・振休)、10日(日)、17日(日)、23日(土・祝)、24日(日) 13:30～15:00  
旧石器時代の代表的な道具「石器」を実際を使って、その切れ味を体験してみよう。

#### 6-2 企画展「土のなかのメッセージ」

◎9月6日(金)～11月17日(日)  
宮城県内の遺跡を発掘した時の地層から読み解く人々の暮らしや自然災害などを紹介します。

#### 6-3 たのしい地底の森教室

◎11月3日(日・祝) 10:30～12:00 / 13:00～15:00  
この日限定で、特別な体験メニューをご用意します。

### 7 仙台市縄文の森広場

約4000年前の縄文ムラであった山田上ノ台遺跡を保存し、活用するための施設です。当時の様子を復元した展示を見学したり、いろいろな縄文体験にも挑戦できます。

●常設展示のみ無料(11月3日(日・祝))  
●【中学生以下限定】常設展示のみ無料(10月26日(土)～11月24日(日)の土・日・祝・休日)  
時 9:00～16:45(最終入館16:15)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)、祝・休日の翌日、第4木曜日  
所 仙台市太白区山田上ノ台町10-1  
関 022-307-5665

#### 7-1 山田上ノ台式縄文乃秋

◎10月20日(日) 10:00～15:00  
山田上ノ台遺跡で秋を楽しむイベントです。体験コーナーやコンサートなどを行います。

### 8 スリーエム仙台市科学館

緑豊かな台原森林公園内に建ち、「宮城・仙台の自然」「科学の探究」「生活系展示」の展示エリアのほか、屋外には岩石園もあります。見て・ふれて・ためて・感じるこのことのできる「参加・体験型」の総合科学館です

●常設展示のみ無料(11月3日(日・祝))  
●【中学生以下限定】常設展示のみ無料(10月26日(土)～11月24日(日)の土・日・祝・休日)  
時 9:00～16:45(最終入館16:00)  
休 月曜日(祝・休日を除く)、祝・休日の翌日  
所 仙台市青葉区台原森林公園4-1  
関 022-276-2201

### 9 仙台文学館

宮城・仙台ゆかりの文学に関する作品や、文学者の資料を収集、保管、展示し、文学に関する普及活動を行っています。建物は橋をイメージした造りに特徴があります。

●常設展示のみ無料(11月3日(日・祝))  
●【中学生以下限定】常設展示のみ無料(10月26日(土)～11月24日(日)の土・日・祝・休日)  
時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
休 月曜日(祝・休日を除く)、祝・休日の翌日  
所 仙台市青葉区北根2-7-1  
関 022-271-3020

### 9-1 特別展「文豪、仙台ニ立テ寄ル。」

◎10月5日(土)～12月15日(日)

本展では、島崎藤村、若野泡鳴、正岡子規、高浜虚子、河東碧梧桐、宮沢賢治、太宰治を取り上げ、彼らと仙台とのかわりや、交流のあった宮城の文学者を紹介します。

### 10 仙台市水道記念館



仙台市の水道の歴史やしくみ、水と環境などを楽しく学べます。周囲の水源の森には、季節により新緑や紅葉を見ながら歩ける散策路もあり、豊かな自然を満喫していただけます。

- 無料
- 青下第一ダムの「ダムカード」をプレゼント

時 9:30～16:00  
 休 月曜日(祝・休日を除く)、祝・休日の翌日(土・日・祝・休日を除く)、12月1日～3月31日  
 所 仙台市青葉区熊ヶ根字大原道地内  
 問 022-393-2188



### 11 仙台市太白山自然観察の森自然観察センター



自然観察や自然体験を通じて自然保護に対する目を養うことを目的とした施設です。四季折々の情報が展示され、レンジャー(自然解説員)が常駐しガイドなどを行っています。

- 無料

時 9:00～16:30(最終入館16:00)  
 休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
 所 仙台市太白区茂庭字出生森36-63  
 問 022-244-6115



### 11-1 晩秋の番山を歩こう

◎11月2日(土) 9:30～15:00

【会場】茂庭台市民センター～番山

太白山と並び仙台市の近隣の山「番山」を、自然を専門とする講師の案内により観察しながら歩きます。

### 11-2 森のアート感さつ会「もみじの森のアート」

◎11月9日(土) 10:00～12:00

草花を素材にしたあそびや紅葉した葉を使って作品づくりをするなどして自然に親しみます。

### 11-3 晩秋の鉤取山ネイチャーウォーキング

◎11月23日(土・祝) 10:00～15:00

【会場】自然観察センター～鉤取山国有林

「鉤取山国有林」の散策路を歩き、鉤取山の歴史や美しい紅葉を観察しながら自然に親しみます。

### 12 仙台市電保存館



仙台の街を走り続けてきた市電の姿を未来に伝えるための施設であり、創業当時の1号車など市電車両や関係資料の展示などを行っています。

- 無料

時 10:00～16:00  
 休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)、祝・休日の翌日(土・日・祝・休日を除く)  
 所 仙台市太白区富沢字中河原2-1  
 地下鉄富沢車両基地内  
 問 022-712-8312



18 掲載内容は変更になる場合があります。また、開館時間及び休館日は、「東北文化の日」関連イベント開催期間中の情報のみを掲載して

### 13 仙台市博物館



仙台城三の丸跡に位置し、四季ごとに内容の替わる常設展のほか、特別展・企画展を年3～4回開催しています。仙台伊達家からの寄贈資料をはじめ、仙台に関わる歴史・文化・美術工芸資料など約10万点を収蔵しています。ミュージアムショップやレストランもお楽しみいただけます。

- 常設展示のみ無料(11月3日(土・祝))
- 【中学生以下限定】常設展示のみ無料(10月26日(土)～11月24日(日)の土・日・祝・休日)

時 9:00～16:45(最終入館16:15)  
 休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
 所 仙台市青葉区川内26番地  
 問 022-225-3074



### 13-1 2024年 秋の常設展

◎9月25日(水)～12月22日(日)

博物館の所蔵資料を季節ごとのテーマに合わせて展示します。

### 13-2 親鸞聖人生誕850年 特別展「親鸞と東北の念仏」

◎9月10日(火)～11月4日(月・振替)

この展覧会では、東北地方で阿彌陀念仏が広がっていった歴史や文化について、浄土真宗各派の寺院に伝えられた貴重な文化財を通じて紹介します。

### 13-3 特別展関連イベント「紺紙金字しおり」づくり

◎9月10日(火)～11月4日(月・振替) 9:00～16:00

紺色の紙に金や銀のペンで文字や絵をかき入れ、オリジナルしおりをつくりま

### 13-4 伊達もんきり遊びをしよう

◎11月9日(土)～12月15日(日) 9:00～16:00

折り紙を型紙に合わせて切り抜き、伊達家の家紋を作ることができます。

### 14 東北大学史料館



大学の記録を保存・公開する日本初の施設で、東北大学の歴史や魯迅の展示などを行っています。登録有形文化財の建物も、見所の一つです。

- 無料

時 10:00～17:00(最終入館16:45)  
 休 土・日・祝・休日  
 所 仙台市青葉区片平2-1-1  
 問 022-217-5040



### 14-1 魯迅の読書生活

◎10月26日(土)～11月30日(土) 10:00～17:00(土・日・祝・休日は16:30) 開催期間中は土・日・祝・休日も開館いたします。

1904年、後に中国の文豪魯迅となる一人の学生(周樹人)が仙台医専に入学しました。それから数えて、120周年の今年は、魯迅と彼に続く留学生の展示を行います。期間中の土・日特別開館いたします。

### 15 東北大学総合学術博物館



東北大学の研究・教育によって蓄えられてきた学術資料標本の中から、地球生命の進化をたどる化石標本、地球をかたち作る岩石・鉱物標本を中心に約1500点を展示しています。最近の研究成果や活動を紹介するコーナーもあります。

●無料(10月26日(土)・27日(日))

時 10:00～16:00(最終入館15:45)  
 休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
 所 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3  
 問 022-795-6767



### 16 東北学院大学博物館



2009年11月開館。本学の教育、研究成果に係る学術的価値を有する資料を収集整理、保管、公開、普及し、本学の活動を社会に伝えることを目的としています。合わせて学芸員を目指す学生たちが運営に参加しています。

●無料(10月26日(土)・11月9日(土))

時 9:30～17:00(最終入館16:30)  
 休 第1・3・5土曜日  
 日曜日・祝日・大学が定めた休日  
 所 仙台市青葉区土樋1-3-1  
 問 022-264-6920



### 17 カメイ美術館



蝶の標本・こけし・絵画の3つの部門からなる自然とアートの美術館。世界の蝶約14,000頭、戦前の古作こけしを中心とした伝統こけし、国内外の近・現代の具象画を中心とした絵画を収蔵・展示しています。

●一般入館料300円→240円に割引(10月26日(土)・27日(日))

※高校生以下・65歳以上・児童生徒の引率教員・障害者及び付添者等は常時無料

時 11:00～16:00(最終入館15:30)  
 休 月曜日(祝・休日を除く)  
 所 仙台市青葉区五橋1-1-23 カメイ五橋ビル  
 問 022-264-6543



### 17-1 絵画展「カメイコレクションにみる日本洋画のながれ」



◎7月31日(水)～11月10日(日) 日本の近・現代の具象画を中心としている「カメイコレクション」を通して、日本洋画の作家たちの系譜を辿る展覧会です。

### 17-2 こけし特別展 無物庵コレクションより「古作の美 その伝統と継承」



◎8月20日(火)～11月24日(日) 日本有数のコレクションを有する谷川茂氏(兵庫県芦屋市在住)が、その鑑識眼により選定されたこけし作品を展示いたします。明治時代から大正、昭和15年頃までに作られて、今日まで大切に蒐集されてきた「古作こけし」の奥深い魅力に迫る、またとない機会となります。

います。詳細は各施設にお問い合わせください。

### 18 多賀城市埋蔵文化財調査センター



埋蔵文化財調査センターでは、古代都市多賀城をテーマとした常設展示のほか、企画展などを開催しています。

- 無料

時 9:00～16:30  
 休 月曜日(祝・休日を除く)、祝・休日の翌日(土・日を除く)  
 所 多賀城市中央2-27-1  
 問 022-368-0134

### 18-1 令和6年度企画展「古代都市多賀城」

◎10月5日(土)～12月22日(日)

多賀城の南面に広がる古代の都市空間について、出土資料をもとに紹介します。

### 18-2 シンポジウム「再考 古代都市多賀城」

◎12月21日(土) 14:00～16:00

多賀城の南面に広がる古代の都市空間について、最新の発掘調査成果を入れ込みながら研究者がその実像を議論します。

### 19 多賀城市埋蔵文化財調査センター体験館(多賀城史遊館)



まが玉作りや火おこし、らでんマグネット作りなど、市の歴史に関連した歴史体験を行うことができます。また、考古資料と民俗資料の展示も行って

●まが玉(小)づくり体験無料(11月1日(金)～7日(木)(休館日を除く))

時 9:00～16:30(体験受付最終15:00)  
 休 月曜日(祝・休日を除く)、祝・休日の翌日(土・日を除く)  
 所 多賀城市中央2-25-5  
 問 022-368-3127



### 20 七ヶ浜町歴史資料館



昭和61年開館。隣接する縄文時代の集落跡「大木田貝塚」から出土した土器や石器、骨角器などを中心に、七ヶ浜の歴史を伝える多数の資料を収蔵・展示しています。

- 無料

時 9:00～16:00  
 休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
 所 七ヶ浜町境山2-1-12  
 問 022-365-5567



### 20-1 企画展「見てみて!七ヶ浜の縄文」



◎10月5日(土)～1月26日(日) 大木田貝塚など町内の縄文時代の遺跡から出土した資料の中から、普段展示していない注目の資料などを展示します。



## 21 長井勝一漫画美術館



『月刊漫画ガロ』の初代編集長で塩竈市出身である長井勝一氏の功績をたたえるために開設されました。館内には多数のガロ関係の原画を展示しています。

●無料

時 9:00～18:00(土・日・祝・休日は17:00)  
休 第2・4月曜日、祝・休日の翌平日  
所 塩竈市東玉川町9-1  
問 022-367-2010



## 22 塩竈市杉村惇美術館



塩竈ゆかりの洋画家・杉村惇画伯の作品を常設展示するほか、多彩なイベントも開催。建築は昭和25年建造の市有形文化財指定で、アーチ型天井が美しい大講堂も見どころです。

●企画展示のみ無料(11月6日(水)～10日(日))  
●【大学生・高校生限定】特別展示のみ無料(11月16日(土))

時 10:00～17:00(最終入館16:30)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 塩竈市本町8-1  
問 022-362-2555



## 22-1 塩竈市美術展 杉村惇賞受賞者展

◎11月6日(水)～10日(日)

昨年の「第76回塩竈市美術展」の「杉村惇賞」受賞者の作品を展示します。今年の「第77回塩竈市美術展」(会場:ふれあいエスパ塩竈)とあわせてご覧ください。

## 22-2 令和6年度特別企画展 杉村惇作品展

◎11月16日(土)～1月12日(日)

当館は今年開館10周年を迎えます。本展では杉村惇画伯の油彩画を中心に展示し、ギャラリートーク、ワークショップなどの関連企画も開催します。

## 23 菅野美術館



近代西洋彫刻のコレクションによる常設展示と年数回の企画展を交互に開催しています。「デザインと暮らし」阿部仁史氏による建築自体も見所の一つです。

●中学生以下無料

時 10:00～17:00(最終入館16:30)  
休 月・火曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 塩竈市玉川3-4-15  
問 022-361-1222



## 24 宮城県慶長使節船ミュージアム(サン・ファン館)



今から約400年前に支倉常長ら慶長遣欧使節一行を乗せ、太平洋を往復した木造洋式帆船「サン・ファン・パウティスト」号の航跡や慶長遣欧使節の歴史、帆船文化などを紹介する博物館です。

●無料(10月26日(土))※当日の開館時間はHPにて公表

時 9:30～16:30(最終入館16:00)  
休 火曜日(祝日を除く)  
所 石巻市渡波字大森30-2  
問 0225-24-2210



## 24-1 サン・ファン館リニューアルオープン

◎10月26日(土)

館内の展示を全面リニューアルし、映像や大型グラフィックなどで分かりやすく紹介します。オープンを記念し当日は入館料が無料になります。

## 24-2 企画展「ローマへの遠い旅ー高橋由貴彦写真展ー」

◎10月26日(土)～3月17日(月)

慶長使節が立ち寄った世界各国を撮影した写真の展示を行います。

## 24-3 記念講演会「平和外交使節としての支倉常長ー慶長遣欧使節と新時代ー」

◎11月17日(日) 13:00～14:50

慶長遣欧使節の歴史をテーマとした講演会を開催します。  
講師:平川新(宮城県慶長使節船ミュージアム館長)

## 25 リアス・アーク美術館



当館所縁作家の美術作品展示のほか、地域の民俗資料を「食」をキーワードに紹介しています。また、東日本震災の記録資料等を常設展示しています。

●無料(11月3日(日・祝))

時 9:30～17:00(最終入館16:30)  
休 月・火曜日、祝・休日の翌日(土・日を除く)  
所 気仙沼市赤岩牧138-5  
問 0226-24-1611



## 25-1 開館30周年記念展

「デザインってなんだ?〜グラフィックデザインとひと・まち・くらし〜」

◎9月18日(水)～10月27日(日)

開館30周年記念展として、地元発信のグラフィックデザインや昭和レトロ資料、高橋和真パッケージグラフィック作品などを展示するほか、様々な催事を予定しています。

## 25-2 新! 方舟祭2024

◎11月21日(木)～12月22日(日)

当館主催の市民参加型文化祭です。参加者による絵画・写真・手工芸等の各種展示のほか、踊りや楽器演奏など幅広いジャンルを予定しています。

## 26 石ノ森章太郎ふるさと記念館



漫画家・石ノ森章太郎の出身地である宮城県登米市中田町石森にある「人間 石ノ森章太郎」をテーマとした記念館です。すぐ側には、石ノ森章太郎の生家があります。

●特典:オリジナルバッジプレゼント(10月26日(土)・27日(日))

時 9:30～17:00(最終入館16:00)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 登米市中田町石森字町132  
問 0220-35-1099



## 27 涌谷町立史料館



城山公園は桜の名所で、涌谷伊達家の居館があった涌谷城跡です。公園内には城を模した史料館があり、涌谷伊達家関係資料を中心に、町内の歴史や文化を紹介しています。

●特典:御城印プレゼント(10月26日(土)・27日(日))

時 9:00～16:00(最終入館15:30)  
休 水曜日(祝日の場合は翌平日)  
所 涌谷町涌谷字下町3-2  
問 0229-42-3327



## 28 白鳥省吾記念館



大正・昭和の詩壇を代表する民衆詩派詩人である白鳥省吾の生涯を、資料展示及び映像により紹介する施設です。施設内情報検索システムでは、白鳥省吾の作品を調べることができます。

●無料(10月26日(土)・27日(日))

時 9:00～16:30  
休 月曜日(祝日の場合は翌日も休館)、祝・休日  
所 栗原市築館薬師3-2-26  
問 0228-23-7967



## 28-1 第26回白鳥省吾賞「詩」募集



◎7月2日(火)～10月31日(木)

大正・昭和の日本の詩壇を代表する一人であった白鳥省吾の功績を顕彰するため、「自然」「人間愛」をテーマにした口語自由詩を広く募集します。

## 28-2 令和6年度白鳥省吾記念館企画展「『星影のワルツ』の作詞家白鳥園枝とその父白鳥省吾」



◎7月2日(火)～2月28日(金)

歌謡曲『星影のワルツ』の作詞家である白鳥園枝は白鳥省吾の次女。本企画展では、父としての省吾の姿や園枝の父への思い、また二人の活躍の一端を見ることのできる資料を展示します。

## 29 大崎市民ギャラリー緒絶の館



万葉集にみられる歌枕「緒絶橋」に隣接し、慶応年間建立の酒蔵を利用した展示室もある趣あるギャラリー。各種美術展の開催や市民の作品発表の場として親しまれています。

●無料(10月26日(土)・27日(日))

時 9:30～17:00(最終入館16:00)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 大崎市民古川三丁目1-1  
問 0229-21-1466



## 29-1 第57回大崎市民古川市民文化祭

◎前期 10月25日(金)～27日(日)  
10:00～17:00(27日は16:00)  
後期 11月1日(金)～3日(日・祝)  
10:00～17:00(3日は16:00)

市民の文化・芸術活動の発表の場として、市内の文化芸術団体の絵画や書、俳句、盆栽などの作品が展示されます。

## 30 加美町ふるさと陶芸館(切込焼記念館)



仙台藩御用窯・切込窯跡を背景に立地し、伝世品や出土資料などから、謎多き「切込焼」の美と歴史を紹介しています。新たに芹沢長介コレクション展示室もオープンしました。

●無料(10月26日(土)・27日(日))

時 10:00～16:30(最終入館16:00)  
休 第2・第4月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 加美町宮崎字切込3  
問 0229-69-5751



## 31 色麻町農業伝習館資料展示室



愛宕山公園「農業伝習館」に併設された展示室です。能・狂言面や陶磁器のほか、町の歴史を物語る史料(考古史料等)を収蔵、展示しています。

●無料(10月26日(土)・27日(日))

時 9:30～17:00  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 色麻町四電字東京1-40  
問 0229-65-4390



## 32 佐藤忠良ギャラリー(まほろばホール内)



大和町で生まれ、日本国内はもとより、世界的に活躍した彫刻家佐藤忠良(1912-2011)の人と作品を紹介しています。彫刻やスケッチ、版画などを展示しています。

●無料

時 9:30～16:30  
休 毎月第1・第3火曜日  
所 大和町吉岡南2-4-14  
問 022-344-4401



### 33 国営みちのく杜の湖畔公園



釜房湖のほとりに位置する東北唯一の国営公園。季節の花景色が広がり、人気の大型遊具やキャンプ場のほか、東北6県の古民家が移築された「ふるさと村」などがあります。

時 9:30～17:00 (11月は16時)  
※11月1日(金)～4日(月・祝)、8日(金)～10日(日)は9:30～20:00(最終入園19:30)  
休 火曜日(10月は毎日開園)  
所 川崎町大字小野字二本松53-9  
問 0224-84-5991



### 33-1 オータムフェスタ

◎9月21日(土)～10月27日(日)

クイズラリーなど各種イベントを開催するほか、秋を彩るキバナコスモスの花景色やコキアの紅葉が広がります。10月6日(日)、20日(日)は無料入園日です(駐車場は別途)。

### 33-2 みちのくふるさと秋灯り



◎11月1日(金)～4日(月・祝)、8日(金)～10日(日)

東北六県の古民家が立ち並ぶ「ふるさと村」周辺を幻想的にライトアップします。

### 34 宮城県蔵王野鳥の杜自然観察センター ことりはうす



蔵王の成り立ちや昆虫、植物、鳥を中心とした動物の生態を学ぶとともに、自然保護に対する理解を深めていただくための施設です。

●常設展示のみ無料(10月26日(土)・27日(日))

時 9:00～16:30  
休 月曜日(祝・休日を除く)、祝・休日の翌平日  
所 蔵王町遠刈田温泉字上ノ原162-1  
問 0224-34-1882



### 35 蔵王町伝統産業会館(みやぎ蔵王こけし館)



遠刈田伝統こけしの魅力を広く伝えようと昭和59年に開館しました。展示ブースには、東北の伝統こけしや木地玩具5,500点を展示しています。

●無料(10月27日(日))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
所 蔵王町遠刈田温泉新地西浦山36-135  
問 0224-34-2385

### 36 七ヶ宿町水と歴史の館



七ヶ宿ダム湖畔に立ち、かつて参勤交代や旅人で賑わった「七ヶ宿街道」の宿場の様子や、ダムで沈んだ集落の記憶、縄文遺跡から出土した資料等を展示しています。

●無料

時 9:00～16:30  
休 月曜日、祝・休日の翌日(土・日は除く)  
所 七ヶ宿町字上野8-1  
問 0224-37-2739

### 37 JAXA角田宇宙センター



私たちの生活に欠かせない気象衛星やGPSなどの人工衛星を宇宙へ運ぶロケットのエンジンを研究開発しています。宇宙開発展示室では、ロケットの模型や実物のロケットエンジンを間近に見ることができます。

●無料

時 10:00～17:00  
休 土・日・祝・休日(11月～3月)  
※春分の日～10月の土・日・祝・休日は開館します。  
所 角田市君萱字小金沢1  
問 050-3362-7500



### 37-1 一般公開

◎10月6日(日) 10:00～15:30

普段見ることができないロケットエンジン開発の施設見学や、大人から子どもまで楽しめる様々なイベントが行われます。詳細等はホームページでお知らせします。

### 38 しばたの郷土館 資料展示館「思源閣」



伊達政宗騎馬像の石膏原型、昭和30年代の茶の間を再現した復元住宅、生活の道具を展示しています。また、柴田町の1万年の歩みを展示紹介しています。

●無料

時 9:00～17:00  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 柴田町船岡西1-6-26  
問 0224-55-0707



### 39 巨理町立郷土資料館



巨理の考古・歴史・民俗に関する映像や図版、多くの資料を展示しており、町の歴史で特に重要な巨理伊達家のコーナーがあります。最上階には展示ホールもあります。

●無料

●特典：チャレンジクイズ正解者へオリジナル缶バッジプレゼント(11月3日(日・祝))

時 9:00～16:30(最終入館16:00)  
休 月曜日、祝・休日(特別開館日を除く)  
所 巨理町字西郷140  
問 0223-34-8701



### 39-1 テーマ展「伊達成実が遺した伊達家の記録～『成実記』を読む～」

◎10月12日(土)～11月30日(土)

『巨理町史資料編 第3集』の刊行を記念して、伊達成実が著した伊達家に関する記録である『成実記』への理解を深めるための展示を行います。

### 39-2 オープンミュージアム



◎11月3日(日・祝)

町指定無形民俗文化財である郷土芸能の演舞を披露します。また、展示室に体験コーナーを設置します。

### 39-3 ものしり大学院

◎11月3日(日・祝) 13:30～15:30

『巨理町史資料編 第3集』の刊行を記念して、伊達成実や『成実記』について理解を深めるための講演会を実施します。

### 40 第46回山元町町民文化祭



◎11月2日(土)  
作品展示：12:00～15:00  
囲碁・麻雀フリー対局：10:00～15:00  
11月3日(日・祝)  
作品展示：9:00～15:00  
ステージ発表：9:00～14:00

【会場】山元町防災拠点・山下地域交流センター(山元町つばめの杜1-6)

【問合せ】0223-37-5592

町内の文化・芸術活動の発表の場として、加盟団体による歌や演奏、ダンス等のステージ発表のほか、絵画等の作品展示、囲碁や麻雀のフリー対局が行われます。

### 41 岩沼市ふるさと展示室



岩沼市民図書館2階ふるさと展示室では、郷土の歴史・民俗を学ぶ場として、考古資料・民具・農具展示を交え、時代毎に岩沼市の歴史を学んでいただけます。

●無料

時 10:00～17:00(最終入館16:50)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)、10月30日(水)(館内整理日)  
所 岩沼市二本2-8-1  
問 0223-25-2302

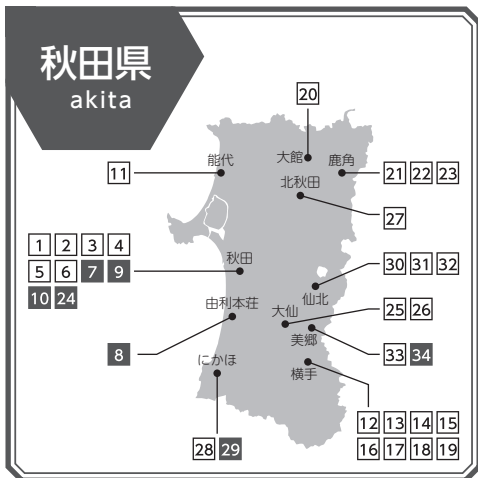


### 41-1 ～開戦から120年～岩沼の人々と日露戦争

◎9月10日(火)～12月27日(金)

今年で日露戦争開戦から120年を迎えます。戦争により人々の暮らしはどうなったのか、町や村ではどのような対応をしたのか、岩沼市史や当時の資料から紐解きます。





□が施設、■がイベントです。実施される内容によって、  
 ●：無料・◎：割引・◎：特典のマークをつけています。  
 施設によって期間や対象者などが異なりますので、詳しくは  
 欄内下段をご覧ください。

### 1 あきた芸術劇場ミルハス

新たな文化芸術の創造拠点として2022年に開館しました。秋田らしさがあふれる館内には、大ホール、中ホール、2つの小ホールや、練習室、研修室などを備えています。

●館内見学無料  
 ※館内の利用状況により、入館が制限される場合があります。

時 9:00～23:00  
 ※3・4階(ホワイエ等)の見学は20:00まで  
 休 火曜日(ホールのみ)  
 所 秋田市千秋明徳町2-52  
 問 018-838-5822

### 2 秋田県総合生活文化会館 アトリオン

館内には文化施設として、「秋田杉」をふんだんに用いた音楽専用ホール、他、美術展示ホールや研修室などを有し、コンサートや美術展、各種イベントに幅広く利用されています。

時 9:00～22:00  
 休 不定休  
 所 秋田市中通2-3-8 秋田アトリオンビル4F  
 問 018-836-7803

### 2-1 唐津留すみれトーク&ヴァイオリンコンサート

◎11月24日(日) 14:00～16:00  
 ヴァイオリニストとしての活動のみならず、国際教養大学の特任准教授やメディア出演等幅広く活躍する唐津留すみれさんのトークを交えたコンサートを開催します。

### 2-2 第28回秋田県青少年音楽コンクール

◎弦楽器部門・声楽部門：11月16日(土) 10:00～17:00  
 管・打楽器部門：11月17日(日) 10:00～17:00

【問合せ】018-860-1530  
 秋田県内在住又は出身の25歳(声楽部門は28歳)までの方を対象にした伝統のある音楽コンクールです。未来を担う若き演奏家達のフレッシュで素晴らしい演奏をお楽しみください。

### 3 秋田県立美術館

藤田嗣治が描いた幅20.5mの大壁画《秋田の行事》が展示されている美術館です。安藤忠雄氏の設計であり、エントランスや2Fラウンジの水庭など建築物としても見どころがあります。

時 10:00～18:00(最終入館17:30)  
 休 不定休  
 所 秋田市中通1-4-2  
 問 018-853-8686

### 3-1 ロートレックとベル・エポックの巴里-1900年

◎10月5日(土)～12月15日(日)  
 ベル・エポック(美しい時代)に活躍した画家・ロートレックを中心に、ミュシャやドガ、デュフィら同時期の画家たちの作品を展観。華やかな時代のパリの芸術を紹介します。

アンリ・ド・トゥールーズ=ロートレック  
 《ディヴァン・ジャポネ》1893年

### 4 秋田県立博物館

人文・自然の展示を統合した本館と、分館・旧奈良家住宅からなる総合博物館。本館には常設展示室が5つ、企画展示室が1つあり、秋田の地域性を生かした展示を開催しています。

●無料  
 時 9:30～16:30(11月以降は16:00)  
 休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
 所 秋田市金足嶋崎山52  
 問 018-873-4121

### 4-1 企画展「稲穂の詩～秋田と米づくり～」

◎9月28日(土)～12月1日(日)  
 米は秋田の生活や文化、経済の発展に大きな影響を与えてきました。歴史資料と昔の道具、栽培技術の変遷と先人の努力の足跡などを辿りながら、秋田の米づくりを見つめ直します。

### 5 秋田市立千秋美術館

18世紀後半の洋風画・秋田蘭画や、日本の伝統美に基づく岡田謙三の洋画を常設展示するほか、国内外の優れた美術を紹介する企画展を開催しています。

時 10:00～18:00(最終入館17:30)  
 休 11月11日(月)～22日(金)  
 所 秋田市中通2-3-8 秋田アトリオンビル1F  
 問 018-836-7860

### 5-1 生誕120周年 サルバドール・ダリ-天才の秘密-

◎9月14日(土)～11月10日(日)  
 サルバドール・ダリが生誕120周年を記念し、世界屈指のダリ・コレクションを形成する諸橋近代美術館の所蔵品を中心に油彩、素描、版画、彫刻などにより芸術家ダリの秘密に迫ります。

### 5-2 ギャラリー・トーク

◎10月26日(土) 14:00～14:30  
 展示室にて「生誕120周年 サルバドール・ダリ-天才の秘密-」展の見所を当館学芸員がご案内します。

### 6 秋田市文化創造館

旧秋田県立美術館を改修した文化施設で、「日本におけるモダン・ムーブメントの建築280選」に選定。イベントや創作活動の場としてのご利用いただけるほか、カフェ「豆腐百景」やショップも併設しています。

●常設展示のみ無料  
 ●近隣施設を巡るスタンプラリー参加者へオリジナルステッカープレゼント

時 9:00～21:00  
 休 火曜日(祝日の場合は翌平日)  
 所 秋田千秋明徳町3-16  
 問 018-893-5656

### 6-1 秋田京都感星特急便《学びのためのディープタイム(深い時間)》

◎10月26日(土) 13:00～18:30(予定)  
 ※5コマのトークイベントを実施。プログラムごとに入り自由です。  
 参加費無料

【問合せ】018-893-6424  
 京都芸術大学大学院の伊藤俊治教授(美術史家・秋田市出身)による秋田での体験型授業を一般公開します。多彩なゲストは秋田公立美術大学の石倉敏明さん、山川冬樹さん、写真家の石川直樹さん等です。

### 7 第68回秋田美術作家協会展

◎11月13日(水)～17日(日) 10:00～17:00(最終日16:00)

【会場】秋田県立美術館 県民ギャラリー(秋田市中通1-4-2)  
 【問合せ】090-3365-2676  
 秋田県在住、秋田県出身または秋田県にゆかりのある方を対象とした絵画・立体作品の公募団体展です。

### 8 令和6年度秋田県子ども民俗芸能交流大会

◎11月16日(土) 13:30～16:00(予定)  
 【会場】西目公民館シーガル(由利本荘市西目町沼田字新道下2-533)

【問合せ】018-860-5192  
 子どもが多数参加している民俗芸能の保存団体等が発表・交流する場を設け、若い世代の活動を広く県民に公開することで、秋田が誇る民俗芸能を後世につなぐ催しとします。

### 9 第81回秋田県華道連盟総合いけばな展

◎10月28日(月)～11月5日(火) 10:00～17:00  
 【会場】秋田市にぎわい交流館AU 2階展示ホール(秋田市中通1-4-1)  
 【問合せ】090-9395-1689  
 秋田県華道連盟に加入している15流派の会員が丸となり、作品を展示します。多くの方々に鑑賞いただき、花を通して感動をお届けします。

### 10 第63回秋田県工芸家協会展・第16回秋田工芸展

◎10月24日(木)～27日(日) 10:00～17:00(最終日16:00)  
 【会場】秋田県立美術館 県民ギャラリー  
 会員の工芸作品を展示、特別企画「視覚遊戯」の展示。同時開催の一般公募した工芸作品の展示をします。入場無料です。

### 11 能代市二ツ井公民館

生涯学習の中核施設として、「市民学校」や地元の小学生を対象とした「体験教室」を行っている他、サークルや地域のグループ活動の場としても多く活用いただいております。

時 9:00～22:00(最終入館21:00)  
 所 能代市二ツ井町字下野家後49  
 問 0185-73-2590

### 11-1 二ツ井地区文化祭 展示部門

◎10月25日(金)～27日(日) 9:00～18:00(最終日16:00)  
 年に1度、地域の方が日頃取り組んでいる「学習」の成果を多くの方々に披露できる場として行う事業です。

### 12 秋田ふるさと村

秋田の魅力が詰まったテーマパーク。工芸品の展示、手づくり体験、秋田の食文化を堪能できるゾーンのほか、広大な村内の各所で文化的イベント等も随時開催しています。

●無料(有料施設を除く)  
 時 9:30～17:00  
 所 横手市赤坂字富ヶ沢62-46  
 問 0182-33-8800

### 12-1 みちのく和紙人形作品展

◎10月27日(日)～11月24日(日)  
 古来の美しい和紙に命を吹き込んだ、優しい笑みの艶やかな作品を一堂に展示いたします。

12-2 よこて菊まつり



◎10月31日(木)～11月11日(月)
横手は古くから観賞菊栽培が盛んで、昭和44年より当まつりが始まりました。全県の愛好者の育てた力作が一堂に会する「菊花展示大会」のほか、圧巻の「場面」もあります。

12-3 第45回秋田県花の祭典



◎11月9日(土)、10日(日)
秋田県内で生産される花き類を広く紹介し、花と触れ合う場を提供することで潤いと安らぎを感じてもらい、消費拡大をはかることを目的に開催します。

12-4 秋田県高等学校文化連盟 郷土芸能発表会



◎11月23日(土・祝)、24日(日)
郷土芸能発表会は、秋田民謡や地域の伝統芸能を継承する活動を各高校が披露する大会です。昔ながらの技や心を受け継ぎ次世代へつなげる活動を是非ご覧ください。

13 横手市ふれあいセンターかまくら館



横手の伝統行事「かまくら」をいつでも体験できるかまくら体験コーナー、その他、文化の拠点としての複合施設としてさまざまにご活用いただけます。

●無料(10月26日(土)、27日(日))
時 9:00～17:00
所 横手市中央町8-12
問 0182-33-7111

13-1 かまくら館 無料開放



◎10月26日(土)、27日(日) 9:00～17:00
マイナス10度の一室に本物のかまくらを10月26・27日、両日無料で体験できます。その他、横手の伝統行事をパネルでのご紹介や、横手の四季やお祭りを映像でご紹介しております。

14 横手市民会館



・ホール 928席
・楽屋 A:8名 B:6名 C:個室
・リハーサル室A 60名
・リハーサル室B 30名

●無料(11月16日(土)、17日(日))
時 9:30～17:00
休 火曜日、祝・休日の翌日
所 横手市南町13-1
問 0182-32-3136

14-1 第18回横手市民ステージ祭・令和6年度横手市交流美術展

◎11月16日(土)、17日(日) 9:30～16:00
横手市で活動している団体・個人を対象とした芸術文化祭です。また、横手市交流美術展として、書道・絵画等の作品を展示します。

15 横手公園展望台



横手城二の丸跡に三層の天守閣様式の展望台が立ち、内部は郷土資料館となっています。横手盆地が一望でき、特に正面には鳥海山がうかがえ、素晴らしい眺めとなっています。

●無料(10月26日(土)、27日(日))
時 9:00～16:30
所 横手市城山町29-1
問 0182-32-1096

16 横手市増田まんが美術館



日本初の「マンガ原画」をテーマとした美術館です。日本を代表する180名以上の漫画家の原画45万枚以上を収蔵し、展示やアーカイブ作業を行っています。

●常設展示のみ無料
時 10:00～18:00(最終入館17:30)
休 第3火曜日(祝日の場合は翌平日)
所 横手市増田町増田字新町285
問 0182-45-5569

17 石坂洋次郎文学記念館



作家石坂洋次郎氏が昭和初期に13年間にわたり教員生活を送った横手市は、彼の作品の舞台として大きな影響を与えました。当館では横手市で過ごした時代の資料を数多く展示しています。

●無料(10月26日(土)、27日(日))
時 9:00～16:30
休 10月30日(水)、12月の月曜日
所 横手市幸町2-10
問 0182-33-5052

17-1 令和6年度石坂洋次郎文学記念館企画展「みる！石坂文学 -石坂洋次郎原作映画ポスター展-」

◎9月7日(土)～12月28日(土)
石坂洋次郎原作の映画ポスターや台本を原作図書や関連資料とともに展示します。

18 後三年合戦金沢資料館



郷土の文人・戒谷南山の模写による「後三年合戦絵詞」、秋田県指定文化財の経筒、遺跡発掘調査時の発掘品、金澤八幡宮の宝物などが展示されています。

●無料(10月26日(土)、27日(日))
時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)、祝・休日の翌日
所 横手市金沢中野字根小屋102-4
問 0182-37-3510

19 雄物川郷土資料館



秋田県指定文化財の玉類をはじめ、歴史・考古・美術・民俗・自然の各分野にわたって展示を行っている資料館です。

●無料(10月26日(土)、27日(日))
時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)、祝・休日の翌日
所 横手市雄物川町沼館字高畑366
問 0182-22-2793

20 鳥潟会館(旧鳥潟家住宅・庭園)



江戸時代を通じて花岡村の肝煎(名主)を務めた鳥潟氏の旧宅で、第17代・隆三が現在の形に整備しました。庭園は今秋に国指定名勝となる予定で、四季折々の風景を楽しめます。

●無料
時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 大館市花岡町字根井下156
問 0186-46-1009

20-1 お茶会

◎10月6日(日) 10:30～14:00
今秋に鳥潟会館庭園が国指定名勝となることを記念し、お茶会を開催します。庭園の風景を眺めながら抹茶を味わい、楽しいひとときを過ごしてください。

21 大湯ストーンサークル館



特別史跡大湯環状列石のガイダンス施設です。館内にはこれまでの発掘調査で出土した遺物を展示しているほか、勾玉づくりや土器づくりなど縄文文化を体験することができます。

●無料(11月3日(日・祝))
時 9:00～18:00(最終入館17:50)
休 11月の月曜日
所 鹿角市十和田大湯字万座45
問 0186-37-3822

22 鹿角市先人顕彰館



世界的な東洋史家と言われる内藤湖南と、十和田湖の開発に尽力した和井内貞行に関連した資料と鹿角市にゆかりのある先人を紹介します。

●無料(11月3日(日・祝))
時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 鹿角市十和田毛馬内字柏崎3-2
問 0186-35-5250

22-1 文化講演会

◎10月6日(日) 13:30～16:00
【会場】十和田市民センター(鹿角市十和田毛馬内字城ノ下7-5)
鹿角市出身の中国学者内藤虎次郎(湖南)について、明治大学元教授東洋文庫研究員氣賀澤保規先生を招いて、その研究業績についてお話を伺います。

22-2 内藤湖南歿後90周年記念遺墨展

◎10月4日(金)～6日(日) 9:30～16:00
鹿角市出身の中国学者で書家としても著名な内藤虎次郎(湖南)の故郷に遺された遺墨を中心に展示して観覧します。

23 鹿角市歴史民俗資料館



鹿角郡公会堂として大正5年に建築され、平成3年に有形文化財に指定されました。平成29年11月に歴史民俗資料館としてリニューアルオープンし、館内には地元の資料を展示します。

●無料
時 9:00～17:00
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 鹿角市花輪字中花輪113
問 0186-22-7288

24-1 ～第3回 秋田・潟上国際音楽祭2024～



◎10月12日(土) 14:00～16:00
【会場】アトリオン音楽ホール(秋田市中通2-3-8)
【問合せ】018-874-9215

ジー・ハフアー作曲のルーツから始まり、モーツァルトのピアノ協奏曲25番、ベートヴェン交響曲第五番「運命」というプログラムを是非お楽しみください。

24-2 ～第3回 秋田・潟上国際音楽祭2024～



◎11月2日(土) 14:00～16:00
秋田市立山王中学校吹奏楽部
プレコンサート 13:30～14:00

【会場】あきた芸術劇場 ミルハス大ホール(秋田市千秋明徳町2-52)
【問合せ】018-874-9215

世界的サクソフォン奏者、須川展也とストリングスとの豪華コラボをお楽しみください。山王中学校とのプレコンサートも必見。

24-3 ～第3回 秋田・潟上国際音楽祭2024～



◎11月14日(木) 19:00～20:30
【会場】アトリオン音楽ホール(秋田市中通2-3-8)

【問合せ】018-874-9215
フランス正統派ピアニズムで紡ぐバラードの深淵をお楽しみください。13日(水)は雄勝文化会館、16日(土)は北秋田市文化会館でも開催されます。



## 25 花火伝統文化継承資料館 はなび・アム 無



全国から収集した花火資料を展示しているほか、花火に包まれたような特別な体験ができるシアターや模型を使った花火打ち上げ体験コーナーなどもあり、幅広い世代が楽しめます。

●無料

時 9:00～17:00  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 大仙市大曲大町7-19  
☎ 0187-73-7931



## 26 国指定名勝 旧池田氏庭園 無



今年で名勝指定20年を迎えた、東北三大地主で知られる池田家の庭園です。高さ約4mの国内最大級の雪見灯籠や、大正時代に建てられた重要文化財の洋館がシンボルです。

●入園料無料(10月26日(土)、27日(日)、11月3日(日・祝))

時 9:00～16:00(最終入園15:30)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 大仙市高梨字大嶋1  
☎ 0187-63-8972



### 26-1 秋季ガイド公開・洋館公開

◎10月19日(土)～11月17日(日)

池田家顕彰会による無料の定時ガイド(10:00、13:30の2回)や洋館2階の公開・ガイド(11:00、13:30の2回)。要予約、別途200円を行います。

### 26-2 だいせんの伝統行事写真展

◎10月16日(水)～11月17日(日)

大仙市内の伝統行事・年中行事の写真を募集し、応募作品を庭園内米蔵にて展示します。

## 27 浜辺の歌音楽館 無



作曲家・成田為三の音楽活動の歴史と業績を知ることができる博物館です。自筆楽譜などの展示、名曲「浜辺の歌」を含む代表曲をグランドピアノによる自動演奏でお楽しみいただけます。

●無料

時 10:00～17:00  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 北秋田市米内沢字寺ノ下17-4  
☎ 0186-72-3014



### 27-1 第17回浜辺の歌音楽祭

◎11月3日(日・祝) 9:00～12:30

【会場】北秋田市文化会館(北秋田市材木町2-3)

【問合せ】0186-84-8106

浜辺の歌音楽祭少年少女合唱団や市内の小中学生、コーラスグループが成田為三の楽曲や趣向を凝らした合唱曲を発表する祭典です。

### 27-2 みんなのフリーコンサート

◎11月24日(日) 13:30～15:30

音楽館のステージを無料開放し、市内外から演奏者を募り、様々なジャンルの音楽を自由に披露できるコンサートを開催します。

## 28 象潟郷土資料館 無



古の景勝地「象潟」の地模型や2500年前の鳥海山山体崩壊の埋もれ木の他、松尾芭蕉「おくのほそ道」関連資料を常設展示。木版画家・池田修三の作品もご覧いただけます。

●無料(11月2日(土)～4日(月・振休))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 にかほ市象潟町字狐森31-1  
☎ 0184-43-2005



### 28-1 池田修三木版画展

◎11月2日(土)～4日(月・振休)  
10:00～16:00(最終日15:00)

【会場】象潟公会堂  
(にかほ市象潟町字三丁目塩越163)

にかほ市民文化祭に合わせ、象潟公会堂で池田修三木版画展を開催します。昭和9年築の趣ある建物の中で、ゆったり作品を鑑賞してください。

### 29-1 にかほ市民文化祭2024「発表部門」

◎10月26日(土)、27日(日) 10:00～16:00

【会場】仁賀保勤労青少年ホーム(にかほ市平沢字中町79)

【問合せ】0184-35-4711

市民が芸術文化活動に多く参加できる機会として、音楽祭・芸能祭を開催します。

### 29-2 にかほ市民文化祭2024「展示部門」

◎11月2日(土)～4日(月・振休)  
9:00～16:00(最終日15:00)

【会場】仁賀保・金浦・象潟各公民館・フェライト子ども科学館  
(にかほ市金浦字南金浦49-2)

【問合せ】0184-38-2171

市民が芸術文化活動に多く参加できる機会として、作品の展示を行います。文化祭期間中は、市内教育施設等を無料開放します。

## 30 あきた芸術村わらび劇場 特



人と文化の出会いと交流の場。芸術、芸能、温泉、郷土料理、工芸など丸ごと満喫できます。劇団「わらび座」の本拠地、わらび劇場ではオリジナルミュージカルが常時開催されています。

●「東北文化の日」記念わらび劇場オリジナルポストカードプレゼント(10月26日(土)～11月24日(日))

☎ 施設により異なりますので、事前にHP等で御確認ください。

休 施設により異なりますので、事前にHP等で御確認ください。

所 仙北市田沢湖卒田字早稲田430  
☎ 0187-44-3915



### 30-1 ミュージカル「ジャングル大帝 レオ」



◎4月21日(日)～11月24日(日)  
※開催日により時間は異なりますので、事前にHP等で御確認ください。

漫画の神様・手塚治虫氏の名作マンガを民俗芸能とミュージカル双方を研鑽してきたわらび座俳優によるミュージカルとして上演します。

## 31 大村美術館 割



フランスの装飾芸術家ルネ・ラリックのガラス作品を主軸としたオール・デコ様式のコレクションを紹介・展示している小規模なプライベート・ミュージアムです。

●入館料100円割引(10月26日(土)、27日(日))

時 10:00～17:00(最終入館16:30)  
休 木曜日  
所 仙北市角館町山根町39-1  
☎ 0187-55-5111



## 32 仙北市立角館町平福記念美術館 割



角館町出身の日本画家平福徳庵・百穂親子を顕彰する美術館です。建物は秋田市出身の建築家・大江宏氏が設計しました。平福作品展示の他、現役作家の発表の場ともなっています。

●入館料100円割引(10月26日(土)、27日(日))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
休 月曜日、11月13日～11月27日  
所 仙北市角館町表町上丁4-4  
☎ 0187-54-3888



### 32-1 佐藤悟日本画展一癒やしの風景を求めてー

◎10月1日(火)～11月12日(火)

日本美術院で院友として現役で活躍されている秋田県出身の佐藤悟(さとうさとる)氏の日本画作品展です。現役作家の魅力溢れる作品を展示いたします。

## 33 美郷町公民館 無



400人収容の移動観覧席があるホールを中心とした施設です。講演会やコンサートなどの公民館事業を開催するほか、サークルや団体の活動の場としても活用されています。

●無料(11月30日(土))

時 9:00～22:00  
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)  
所 美郷町飯詰字北中島37-1  
☎ 0187-84-4915



### 33-1 美郷フェスタ2024 文化展



◎10月19日(土)、20日(日)  
9:00～16:00(20日は15:00)

【会場】美郷町総合体育館リリオス  
(美郷町飯詰字糠刈18-1)

美郷町で活動する芸術文化団体・学習サークルの作品等を展示します。

## 34 美郷町芸術文化協会 芸能発表会

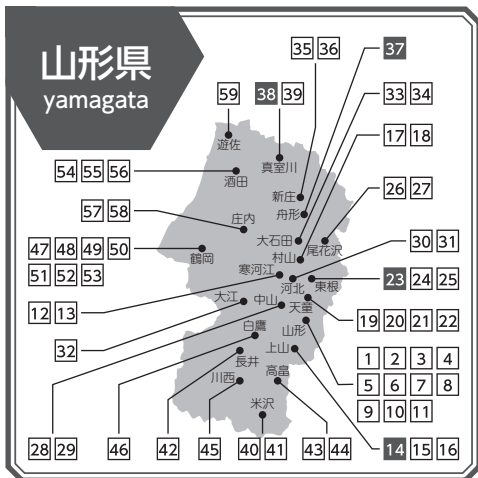


◎11月30日(土) 10:00～15:00

【会場】美郷町公民館  
(美郷町飯詰字北中島37-1)

【問合せ】0187-84-4915

美郷町芸術文化協会加盟団体による芸能発表会です。歌あり、踊りありの楽しいステージです。



□が施設、■がイベントです。実施される内容によって、  
 ●：無料・◎：割引・◎：特典のマークをつけています。  
 施設によって期間や対象者などが異なりますので、詳しくは  
 欄内下段をご覧ください。

### 1 山形県郷土館「文翔館」

「文翔館」(山形県旧県庁舎及び県会議事堂)は国の重要文化財に指定されている歴史ある建物であり、様々な文化活動の場として広く開放され、県民の皆様が親しまれています。

●無料  
 時 9:00～16:30  
 休 第1・3月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
 所 山形市旅籠町3-4-51  
 問 023-635-5500

### 1-1 令和6年度収蔵品展「岩松吉蔵コレクション」

◎11月3日(日・祝)～24日(日)  
 明治期の山形と人々の生活を写した貴重な写真を展示します。

### 2 山形県立博物館

山形県立博物館は、主に山形県に関する展示をする総合博物館です。国宝土偶「縄文の女神」や天然記念物「ヤマガタダイカイギュウ」化石など貴重な資料が展示されています。

●無料(10月26日(土)、27日(日)、11月3日(日・祝))  
 時 9:00～16:30(最終入館16:00)  
 休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
 所 山形市霞城町1-8(霞城公園内)  
 問 023-645-1111

### 2-1 ナイトミュージアム「ハロウィンナイト」

◎10月26日(土) 18:00～20:30  
 懐中電灯の灯りだけで、「夜の博物館」を探検してみませんか。今年はハロウィンナイトとして秋の無料開館です。プライム企画展との連動企画もやります。

### 2-2 プライム企画展「東北の自然史大図鑑 -The Great Natural History of Tohoku-」

◎9月28日(土)～12月15日(日)  
 今年のプライム企画展では、東北各県の「県の石」を展示します。ヤマガタダイカイギュウの実物化石を6年ぶりに一般公開します。

### 2-3 地層観察および化石発掘体験

◎10月27日(日) 事前予約制(詳しくは博物館ホームページをご覧ください。)

【会場】朝日少年自然の家・寒河江市上野(大江町左沢橋山2523-5)

山形県の大地の歴史を地層と化石から読み解きます。寒河江川から化石を発掘し、橋山で過去の海の地層を観察します。取れた化石はお持ち帰りできます。

### 2-4 君も古生物学者！本物の化石でクリーニング体験

◎11月3日(日・祝) 事前予約制(詳しくは博物館ホームページをご覧ください。)

本物の化石を使って、クリーニング体験をしてみましょう。クリーニング体験では、余計な岩石がついている化石をきれいにし、名前を付ける古生物学者の体験をします。

### 2-5 ゴールデンカムロ 山形黄金色の鉱物

◎11月3日(日・祝)  
 博物館を舞台に山形から見つかる黄金色の鉱物を探してみませんか。博物館を探検するクイズラリーを行います。

### 3 山形県立博物館 教育資料館

旧山形師範学校本館(明治34年建築)で、国の重要文化財に指定されています。山形県の教育のあゆみを知ることができるジオラマや教科書などの資料が展示されています。

●無料(10月26日(土)、27日(日)、11月3日(日・祝)～24日(日))

時 9:00～16:30(最終入館16:00)  
 休 月曜日、祝日(11月3日は開館)  
 所 山形市緑町2-2-8  
 問 023-642-4397

### 4 山形美術館

1964年開館。「公立美術館より幅広い県民の美術館」を理念に、主に郷土関係の美術、日本および東洋美術、フランス近代美術に関する企画展示など美術館活動を行っています。ほかに県展、館利用団体展などを開催しています。

●中学生以下無料(11月2日(土)、9日(土)、16日(土))

時 10:00～17:00(最終入館16:30)  
 休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
 所 山形市大手町1-63  
 問 023-622-3090

### 4-1 三瀬夏之介 ゆらぎ絵画

◎11月1日(金)～17日(日)

本展では、日本画家・三瀬夏之介の近作を中心に、作家が関わる地域プロジェクトなどを紹介します。場所の歴史や記憶と不可分に描くことの根源を見出す圧倒的な表現から、山形の歴史性や新しい風景を考えるきっかけとします。

### 5 山形県産業科学館

山形県の産業の歴史や、県内企業が有する優れた技術と製品などを展示しております。大人から子供まで楽しめる、環境や科学の体験コーナーも人気です。

●無料  
 時 10:00～18:00  
 休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
 所 山形市城南町1-1-1 霞城セントラル内  
 問 023-647-0771

### 5-1 ワークショップ

◎10月26日(土)、11月2日(土)、8日(金)、9日(土)、15日(金)、22日(金)、23日(土・祝) 10:30～14:30

主に毎週金・土曜日に親子で楽しく体験できるワークショップを開催中です。身近な材料をつかって簡単な工作や実験を体験しましょう。

### 6 ぎやらりーら・ら・ら

社会福祉法人愛泉会では、障がいのある方の作品を展示する場「ぎやらりーら・ら・ら」を開設し、芸術活動の発信と人材交流の場として、福祉と芸術文化のかけ橋になるよう活動を行っています。企画展やワークショップなどを年間通して開催しています。

●無料  
 時 10:00～17:00(最終入館16:30)  
 所 山形市諏訪町1-2-7  
 問 023-674-8628

### 6-1 きざしとまなざし4県交流展(宮城、福島、新潟、山形)

◎10月21日(月)～12月8日(日)  
 宮城、福島、新潟、山形より、障がいのある作家の招待作品の展示。表現する人のきざしとそれに寄りそうまなざしを感じる作品展。

### 7 山形県芸文美術館

山形県芸術文化協会が運営する芸術文化作品の展示・発表・鑑賞の場として5つのギャラリーを有する美術館です。

●無料 ※展示会により異なります  
 時 10:00～17:00(最終入館16:40)  
 休 火曜日 ※展示によって開館する場合があります  
 所 山形市七日町1-2-39 アズ七日町2階  
 問 023-615-6860

### 8 山形市郷土館

山形市郷土館は山形市の霞城公園内にあり、明治11年に病院として建てられた「済生館」を移築・復元した建物。現在は医学資料や郷土資料を展示している。

●無料  
 時 9:00～16:30  
 所 山形市霞城町1-1(霞城公園内)  
 問 023-644-0253

### 8-1 郷土館ナイトミュージアム

◎11月1日(金) 16:30～19:30(入館は19:00まで)  
 閉館時間を延長し、重要文化財「旧済生館本館」三層楼の3階・4階部分の灯りをつけて、闇夜に浮かび上がるステンドグラスなどの幻想的な雰囲気をお楽しみいただけます。

### 8-2 山形市郷土館秋季企画展

◎10月5日(土)～11月10日(日)  
 毎年テーマを変えて行う企画展示。今年は山形五壠をテーマに山形のまちづくりと五壠の関係を辿ります。

### 9 山形大学附属博物館

古文書、貴重な生物・岩石標本、最上川舟運関係資料、紅花関係資料、山形ゆかりの絵画や彫刻などを常時展示中です。

●無料  
 時 9:30～17:00  
 休 土・日・祝・休日  
 所 山形市小白川町1-4-12  
 問 023-628-4930

### 9-1 文字はもじでももじではない

◎10月28日(月)～12月5日(木)  
 重要文化財である中条家文書の中から女性が書いた文書をご紹介します。そのほか、館長所蔵の古文書や名号・曼荼羅を展示し文字の種類や文字の機能について紹介する企画展です。

### 9-2 ギャラリートーク

◎11月12日(火) 18:00～18:30  
 大喜直彦館長(地域教育文化学部教授)による展示解説です。当日は19時まで延長開館します。オンライン、対面の両方で開催予定です。

### 9-3 展示解説会&歴史の集い

◎11月16日(土) 13:30～15:00  
 大喜直彦館長による展示解説会の後、古文書や日本史についてざっくばらんに語り合う集いを開催します。申込方法はHPでお知らせします。

### 10 最上義光歴史館

山形繁栄の礎を築いた戦国武将最上義光と山形の歴史・文化を紹介する施設です。義光愛用の兜や鉄製指揮棒等の遺品と山形ゆかりの刀剣や絵画等の文化財も展示しています。

●無料  
 ●【最上57万石にちなみ先着57名様限定】図録等プレゼント  
 時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
 休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
 所 山形市大手町1-53  
 問 023-625-7101

### 10-1 常設展/企画展示3「最上義光と連歌」

◎10月2日(水)～1月5日(日)  
 当館の収蔵資料から最上義光ゆかりの連歌資料を中心に展示し、最上家の文化度の高さや連歌師里村紹巴と最上家との係わりなどを紹介します。



## 11 山寺芭蕉記念館



俳人松尾芭蕉が「おくのほそ道」の途上で山寺を訪れた事を記念して開館。山寺立石寺を一望できる高台に建ち、芭蕉直筆の書簡や俳文学資料、蕉門（門人たち）の作品などを公開しています。

●展示室観覧無料（11月3日（日・祝））  
※高校生以下は通年無料

時 9:00～16:30  
休 10月、11月1日（金）、6日（水）、20日（水）、27日（水）、12月4日（水）、11日（水）  
所 山形市大字山寺宇南院4223  
問 023-695-2221



### 11-1 特別展「芭蕉とその時代」



◎11月2日（土）～12月16日（月）  
芭蕉生誕380年を記念し、芭蕉の真筆を多く展示して芭蕉の俳文学を探るとともに、芭蕉の感性を育んだ江戸時代の文化・芸術を紹介します。

## 12 寒河江市美術館



平成20年に「フローラ・SAGAE」3階に開館し、郷間正観画伯の寄贈絵画等を展示した常設展と、若手作家や地元出身作家の展示などさまざまな趣向を凝らした市民ギャラリーを設けています。

●無料

時 10:00～19:00  
休 11月13日（水）  
所 寒河江市本町2-8-3 フローラ・SAGAE 3階  
問 0237-86-5111



### 12-1 鬼海弘雄回顧展

◎9月27日（金）～11月4日（月・振休）

市制施行70周年記念事業のまちなか芸術祭の一環として、寒河江市出身の写真家・鬼海弘雄の回顧展を開催します。未公開の作品を中心にポートレートや風景を写した作品を展示します。

## 13 古澤酒造資料館



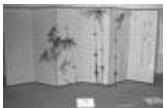
古澤酒造資料館では、古澤酒造（天保7年（1836年）創業）が使用していた酒造道具を酒造工程に従って見学出来ます。資料館限定商品や季節限定商品のお買い物も楽しめます。

●無料

時 10:00～16:00  
所 寒河江市丸内3-5-7  
問 0237-86-5322



### 13-1 福田古道入道墨展



◎10月10日（木）～1月31日（金）  
福田古道人は、和歌・短歌・俳句・水墨画と多方面に秀でていました。そして昭和10年頃古澤家に逗留し作品を遺しました。その作品を展示します。

## 14 上市市総合文化祭

◎10月25日（金）～27日（日） 10:00～15:00

【会 場】三友エンジニア体育文化センター（主会場）  
（上市市けやきの森2-1）

【問合せ】023-673-2288

上市市内の文化芸術団体が文化芸術作品を展示するほか、芸能部門のステージ発表を披露します。



## 15 斎藤茂吉記念館



斎藤茂吉の生地近くのみゆき公園に1968年9月開館しました。歌人で精神科医の斎藤茂吉が残した業績や、生活を伝える書画などの資料を中心に収蔵・展示しています。

●入館料100円引き（10月26日（土）、27日（日））

時 9:00～17:00（最終入館16:45）  
休 水曜日（祝日の場合は木曜日）  
所 上市市北町字弁天1421  
問 023-672-7227



### 15-1 特別展「茂吉とめぐり逢う人々 影響を受け、与えた人」

◎9月14日（土）～3月31日（月）

斎藤茂吉が多方向にわたり生み出した芸術的の基となった著名な文人・画人、茂吉に影響を受けた現代歌人などを紹介する特別展です。

## 16 上市市立上山城



最上氏最南端の城で伊達・上杉氏の攻防の舞台となり、江戸時代の城郭は元禄5年、幕命により破却されました。昭和57年、上山の歴史文化を紹介する資料館として再建されました。

時 9:00～17:15（最終入館16:45）  
休 木曜日（祝日の場合は直前の平日）  
所 上市市元城内3-7  
問 023-673-3660



### 16-1 企画展「日露戦争と上山」

◎9月21日（土）～11月4日（月・振休）

日露戦争時の上山の様子を紹介します。

## 17 最上川美術館・真下慶治記念館



最上川を眼下に望む高台に建つ小さな美術館です。生涯に渡り最上川を描いた洋画家・真下慶治（ましものけいじ）の作品を始め様々な企画展を行っています。

●入館料300円→250円に割引（10月26日（土）、27日（日））

●【先着50名様限定】絵葉書プレゼント  
（11月3日（日・祝）、4日（月・振休）のみ）

時 9:00～17:00（最終入館16:30）  
休 水曜日（祝日の場合は翌平日）  
所 村山市大淀1084-1  
問 0237-52-3195



### 17-1 真下慶治 画家の生涯「最上川Ⅲ 一光・水・雪」



◎10月18日（金）～1月14日（火）  
真下慶治（1914-1993）は画家人生の殆どを最上川を描くことに捧げました。その生涯を「光・水・雪」をテーマに辿ります。

## 17-2 東北芸術工科大学 大学院生作品展

◎10月18日（金）～11月19日（火）

山形県にゆかりのある若手作家を応援する企画展。今年度第1回目は東北芸術工科大学大学院で学ぶ齋藤大、荻莊天馬、渡部信隆の3名をご紹介します。

### 17-3 あたたかな光のなかで 本間かりん展

◎11月22日（金）～12月24日（火）

山形県にゆかりのある若手作家を応援する企画展。今年度第2回目は東北芸術工科大学、山形大学大学院出身の本間かりんをご紹介します。ギャラリートークも開催します。

## 18 最上徳内記念館



村山市生まれの最上徳内は蝦夷を舞台に活躍した江戸時代の北方領土探検家です。当館では徳内の生涯や偉業のほか、交流を持ったアイヌ民族の文化などを展示しています。

●一般入館料300円→250円に割引（10月26日（土）、27日（日））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）  
休 水曜日（祝日の場合は翌平日）  
所 村山市中央1-2-12  
問 0237-55-3003



### 18-1 キッズ手形を作ろう



◎10月26日（土）、27日（日）  
10:00から30分刻みで15:30まで

乳幼児を対象に粘土の手形を焼き物にして子供の成長を形にして残す催しです。

## 19 天童市美術館



天童市美術館は、日本画のコレクションが充実しています。また、岐阜県出身の洋画家、熊谷守一の作品を所蔵しています。年に5回程度の企画展とその合間を縫って体験美術館と収蔵品展を開催しています。

時 9:30～18:00（最終入館17:30）  
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）  
所 天童市老野森1-2-2  
問 023-654-6300



### 19-1 生誕110年今野忠一展 わが心の名山

◎9月27日（金）～10月27日（日）

天童市出身の日本画家今野忠一が生誕110年を迎えることを記念した展覧会です。代表作を展示し画業を振り返ります。展示作品数は50点を予定しています。

### 19-2 吉野石膏コレクション 近代日本絵画名作展

◎11月1日（金）～12月1日（日）

吉野石膏株式会社と（公財）吉野石膏美術振興財団から寄託を受けた日本絵画256点から横山大観など日本を代表する美術家の作品を公開します。展示作品数は90点を予定しています。

## 20 広重美術館



江戸時代の浮世絵師・歌川広重の作品を展示する浮世絵専門美術館。天童と広重の関わりを紹介するとともに、毎月さまざまなテーマで企画展を開催しています。

●大学生以下無料（10月26日（土）～11月24日（日））

時 10:00～17:00（最終入館16:30）  
休 火曜日、10月30日（水）、31日（木）  
所 天童市鎌田本町1-2-1  
問 023-654-6555



### 20-1 江戸名所散歩



◎10月4日（金）～11月25日（月）

活気あふれる江戸のまち、季節や年中行事にあわせて社寺を参詣したり、花見や川遊びに興じたりする人々のいきいきとした姿など、江戸の人々とともに江戸散歩をお楽しみください。

## 21 天童織田の里歴史館（天童市立旧東村山郡役所資料館）



旧東村山郡役所を昭和60年に再建し、資料館として公開している施設。山形県有形文化財の指定を受けている。

時 [10月] 9:30～18:00（最終入館17:30）  
[11月] 9:00～17:00（最終入館16:30）  
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）  
所 天童市五日町2-4-8  
問 023-653-0631



### 21-1 天童のレトロな看板―天童の人々のくらしと高いー



◎10月5日（土）～12月15日（日）  
明治～昭和時代、市内の商店や飲食店等では看板を掲げ商売をしていました。現在も残されている看板を展示し、当手を振り返ります。

## 22 天童市西沼田遺跡公園



古墳時代の農村集落を復元した遺跡公園。園内には当時の建物や河川、水田を復元。ぬまりん館では、出土品約100点を展示するほか、勾玉作りなどが予約なしで体験できます。

●無料（10月26日（土）～11月4日（月・振休））

時 [10月] 9:30～18:00（最終入館17:30）  
[11月] 9:30～17:00（最終入館16:30）  
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）  
所 天童市矢野目3295  
問 023-654-7360



### 22-1 ドキ土器クッキング



◎10月27日（日） 10:00～12:00  
西沼田ムラの人々はどんな食事をしてたのかな？土器やカマドを使った調理を見学して、古墳時代の食事に思いを巡らせてみよう。

## 22-2 加茂水族館クラゲ展示



◎10月31日(木)～  
11月4日(月・振休)

加茂水族館のミズクラゲを展示します。ふわふわ、ゆったりとただよぶクラゲの姿をじっくりとお楽しみください。

## 22-3 指ハブ作り



◎10月26日(土)～12月19日(木)

来年の干支「巳」にちなんで、沖縄の伝統玩具「指ハブ」を作ります。  
受付時間：9:30～11:00、  
13:00～15:00  
体験料：350円

## 23 第60回 東根市総合文化祭

◎11月2日(土)～11月10日(日) 9:00～18:00

【会場】さくらぼtantokulセンター(東根市中央1-5-1)  
まなびあテラス(東根市中央南1-7-3)・  
東の杜(東根市本丸東3-1)

【問合せ】0237-42-1111

展示発表・舞台発表など、東根市芸術文化協会加盟の団体が、日ごろの芸術文化活動の成果を発表します。また、第60回の記念開催に伴い、特別舞台発表や特別企画展示を実施します。



## 24 東の杜



地域に代々続く旧家の酒造を活用した和の佇まいを感じさせ、伝統文化・芸術文化を継承する場や歴史資料から地域を学び郷土愛を育む場として、様々な活動で活用できる施設です。

●無料

時 9:00～17:00  
休 火曜日(祝日の場合は翌平日)  
所 東根市本丸東3-1  
問 0237-48-7211



## 25 まなびあテラス



市民や地域の情報拠点としての図書館・芸術文化の活動拠点としての美術館(市民ギャラリー)・活力ある団体活動の情報拠点としての市民活動支援センターからなる複合施設です。

●無料

時 9:00～21:30  
休 第2・4月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 東根市中央1-7-3  
問 0237-53-0223



## 25-1 東根市収蔵品展

◎10月26日(土)～1月13日(月・祝)

東根市に収蔵するおよそ500点もの作品群の中から、テーマごとに企画展を行います。東根ゆかりの作家を中心に、市内で保管されている作品群を定期的にお披露目します。



34 掲載内容は変更になる場合があります。また、開館時間及び休館日は、「東北文化の日」関連イベント開催期間中の情報のみを掲載して

## 26 ほたるの里郷土資料館



廃校となった旧牛房野小学校の校舎を利用し、市内の遺跡から出土した考古資料や、農具・民具等を収集・保存・展示しています。

●無料

時 9:00～16:00  
休 火・水曜日  
所 尾花沢市大字牛房野635  
問 0237-24-1187



## 27 芭蕉、清風歴史資料館



松尾芭蕉と、尾花沢で芭蕉をもてなした鈴木清風に関する資料や、尾花沢に伝わる様々な歴史資料を収集・保存・展示しています。常設展のほか、年2回の特別展を開催しています。

●無料(11月3日(日・祝))

時 10月 9:00～16:30  
11月 9:30～16:30  
休 水曜日(祝・休日の場合は木曜日)  
所 尾花沢市中町5-36  
問 0237-22-0104



## 27-1 特別展「尾花沢の名代官」

◎10月3日(木)～11月5日(火)

江戸幕府の直轄領に置かれた代官所のうち、最北端にあったのが尾花沢代官所です。歴代代官40名余りのうち、仁政を施したことで知られる代官たちの業績を紹介します。

## 28 重要文化財 旧柏倉家住宅



村山地方を代表する豪農「柏倉九左衛門家」の旧宅です。上質な座敷を備えた茅葺屋根の主屋、漆塗りや金箔で荘厳な仏間等の蔵座敷が明治期における上層農家の建築として国の重要文化財に指定されています。

●中学生以下無料

時 10:00～16:00(最終入館15:30)  
休 月曜日～金曜日(祝・休日を除く)  
所 中山町大字岡8  
問 023-687-1778



## 29 中山町立歴史民俗資料館



中山町内で出土した化石、縄文時代の土器、中世の経筒、最上川流域の舟運文化や農耕文化資料、国指定重要有形民俗文化財の岩谷十八谷観音庶民信仰資料等を展示しています。

●無料(11月3日(日・祝))

時 10:00～16:00(最終入館15:30)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 中山町大字長崎6005  
問 023-662-2175



## 30 河北町交流館遊戯



郷土資料館は、大工や職人が使用した匠の道具を展示しているほか、昔の農作業の道具や庶民の暮らしの資料を展示しています。

●無料

時 9:00～17:00  
休 水曜日  
所 河北町谷地甲2325-2  
問 0237-73-4522



## 31 河北町紅花資料館



江戸時代に紅花商人をしていた豪農商・堀米家の屋敷跡を利用して作られた日本で唯一の「べにばな」の資料館です。県内の紅花史に関する資料展示の他、事前予約で紅染め体験も楽しめます。

時 [10月] 9:00～17:00(最終入館16:30)  
[11月] 9:00～16:00(最終入館15:30)  
休 第2木曜日  
所 河北町谷地乙1143  
問 0237-73-3500



## 31-1 公演・堀米四郎兵衛家とは？

◎10月27日(日) 13:30～15:30

堀米家は地域にとってどんな役割をしていたのか、河北町郷土史研究者・鈴木勲氏による公演会です。予約は当館までお問い合わせください。

## 32 大江町立歴史民俗資料館



資料館の建物は、京や大阪とも青芋などの取引を行った斎藤家の母屋と土蔵を移築したもので、町の文化財に指定されています。館内には民具や青芋に関わる品などが展示されています。

●無料(10月25日(金)～27日(日))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
休 第2・4火曜日  
所 大江町大字本郷2373-1  
問 0237-62-3666



## 33 大石田町立歴史民俗資料館



松尾芭蕉や齋藤茂吉、金山平三といった町ゆかりの文人墨客の作品や、最上川舟運に関わる資料などを展示しています。歌人齋藤茂吉が滞在した「聴禽書屋」も見学できます。

●無料(10月26日(土)、27日(日))

時 10:00～16:30  
休 月曜日  
所 大石田町大字大石田乙37-6  
問 0237-35-3440



## 33-1 特別展 やまと絵と雅の世界

◎9月21日(土)～11月17日(日)

「やまと絵」の技法で描かれた作品を中心に、王朝文化を伝える雅な世界観を紹介します。「源氏物語」や「伊勢物語」を題材にした作品の他、和歌を認めた書や貝合わせなども展示します。

います。詳細は各施設にお問い合わせください。

## 34 大石田町町民交流センター虹のプラザ



舞台設備を備えたホールをはじめ、会議室、調理室、リハーサル室、和室を兼ねた施設です。

時 8:30～22:00  
所 大石田町緑町28  
問 0237-35-2094



## 34-1 第79回県展・第66回こども県展・第51回大石田巡回展



◎10月23日(水)～28日(月)  
9:00～17:00  
※10月28日(月)のみ9:00～12:00  
北村山地区の出品者を中心とした日本画、洋画、彫刻、工芸の作品展示を行います。

## 34-2 第59回大石田町芸術祭



◎10月23日(水)～11月30日(土)  
町内の団体によるステージでの公演(民謡、日舞、詩吟等)や、作品展示(絵画、書道、俳句・短歌)を行います。詳細な情報については町ホームページなどを参照ください。

## 35 新庄ふるさと歴史センター



雪国の生活民具約12,000点を展示。城下町新庄の歴史・文化を紹介。ユネスコ無形文化遺産に登録された「新庄まつり」の最優秀山車2台を展示しています。

8月時点で臨時休館中。詳しくは新庄市ホームページをご確認ください。

時 9:00～16:30(最終入館16:00)  
休 火曜日、祝・休日の翌日(土・日・祝・休日を除く)  
所 新庄市堀端町4-74  
問 0233-22-2188



## 36 雪の里情報館



雪国の情報を総合的に収集し、各種セミナー・展示などを中心に「雪のふるさとづくり」情報を発信しています。

●無料

時 9:00～17:00  
休 月曜日  
所 新庄市石川町4-15  
問 0233-22-7891



## 37 触れる国宝「縄文の女神」展示



◎10月30日(水)～11月25日(月)  
※火曜日を除く  
10:00～16:00

【会場】舟形町歴史民俗資料館  
(舟形町舟形字小田山2679-22)

【問合せ】0233-32-3495

触れる国宝「縄文の女神」高精細レプリカを展示し、デザインや重量を実感することができます。その他、当町から出土した土器土偶も展示し、縄文文化に親しむことができます。





### 38 第22回ふるさと子ども伝承祭



◎11月24日(日) 8:50～12:30  
【会場】真室川町中央公民館  
(真室川町大字新町233-1)  
【問合せ】0233-62-2305

真室川町には番楽、囃子、わらべうた、昔話など、多くの伝承芸能が伝わっています。地域の伝承芸能を学ぶ子どもたちが一堂に会し、日頃の練習の成果を発表します。



### 39 真室川町立歴史民俗資料館



山林に関わる仕事と暮らしをモチーフに、昔の各種道具や仕事の様子を展示しています。また、真室川町出身の版画家である中川木鈴の版画作品や道具を展示しています。

●無料(10月26日(土)、27日(日))

時 9:00～16:30(最終入館16:00)  
休 月曜日、祝・休日の翌日(祝・休日を除く)、  
10月31日(木)  
所 真室川町大字新町233-1  
問 0233-62-3511



### 40 米沢市上杉博物館



国宝「上杉家文書」「上杉本洛中洛外図屏風」をはじめ米沢と上杉家ゆかりの文化財を数多く所蔵し、歴史を体感できる常設展示室、多彩な展覧会を開催する企画展示室などがあります。

●無料(11月3日(日・祝))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
休 第4水曜日(祝日を除く)  
所 米沢市丸の内1-2-1  
問 0238-26-8001



### 40-1 特別展 上杉氏と鷹と馬



◎前期:9月7日(土)～10月6日(日)  
後期:10月12日(土)～11月10日(日)

鷹や馬は古人々々の暮らしと共にあり、特に武士には鷹狩や騎馬に優れた鷹、名馬を求めました。本展では戦国時代から近世にかけての鷹や馬を通した上杉氏の歴史を紹介します。

### 41 宮坂考古館



米沢・置賜地方の考古、歴史民俗資料である、甲冑、火縄銃、槍、屏風、鐙など米沢藩関係の重要文化財が展示されています。前田慶次の甲冑が人気です。

時 [10月～3月] 10:00～16:00  
休 月曜日、祝・休日の翌日  
所 米沢市東1-2-24  
問 0238-23-8530



### 41-1 上杉家臣団の甲冑展

◎4月16日(火)～11月24日(日)  
上杉家臣団の甲冑の中から、鬼小島弥太郎所用赤金塗紫白糸威二枚胸具足をはじめとした6両の勇壮な甲冑を展示しています。

### 42 文教の杜ながい(旧丸大扇屋・長沼孝三彫塑館・小桜館)



最上川舟運と共に隆盛した旧呉服商で県指定文化財「丸大扇屋」、彫刻家・長沼孝三の作品を収蔵する「長沼孝三彫塑館」、市指定文化財「小桜館」で構成される文化施設です。

●無料(10月26日(土)、27日(日))

時 10:00～17:00(最終入館16:30)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 長井市十日町1-11-7  
問 0238-88-4151



### 42-1 長沼孝三が見た〈人の怪〉

◎9月18日(水)～12月28日(土)

【会場】長沼孝三彫塑館

彫刻家・長沼孝三が晩年に制作した、社会や人間への批判的なまなざしが表現された『怪』シリーズを中心に、レリーフや作家資料などを展示します。

### 42-2 丸大扇屋Reboot

◎10月26日(土)、27日(日) 11:00～15:00

【会場】旧丸大扇屋

旧丸大扇屋の店舗部分を活用して、近隣の商店の商品や美術品などを陳列し、かつての舟運時代の賑わいの再興を試みるマーケット型プロジェクトです。

### 43 山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館



山形県の置賜地方を中心とした、原始・古代・中世の考古資料の展示を行っている資料館です。また、各種体験学習では、弓矢・勾玉・石器等を作ることができます。

●無料(11月3日(日・祝))

時 9:00～16:30(最終入館16:00)  
休 月曜日、祝・休日(文化の日を除く)、  
11月4日(月・振休)  
所 高島町大字安久津2117  
問 0238-52-2585



### 43-1 勾玉・弓矢・石器をつくろう



◎11月3日(日・祝)  
勾玉は滑石というやわらかい石、石器は頁岩という石を使って作ります。弓矢は竹を加工して作り、実際に飛ばしてもらいます。

### 44 まほろば・童話の里 浜田広介記念館



高島町出身の童話作家浜田広介に関する資料を3万点以上収蔵・展示しています。敷地内に生家も移築復元し、愛用の品々等を展示しています。

●【先着50名様限定】入館者一組につき給葉書1枚プレゼント(11月7日(木)～24日(日))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)、11月6日(水)  
所 高島町大字一本柳2110  
問 0238-52-3838



### 44-1 企画展「広介と童画家～童画のはじまり～」

◎9月11日(水)～11月24日(日)  
ひろすけ童話を彩った大正～昭和期に活躍した童画家の挿絵原画、雑誌を展示します。

### 45 川西町フレンドリープラザ(遅筆堂文庫)



川西町フレンドリープラザは、川西町出身で作家・劇作家の井上ひさしが寄贈した蔵書22万点を収蔵する遅筆堂文庫と劇場、町立図書館を併設した複合文化施設です。

●無料(8月6日(火)～11月4日(月・振休)、11月12日(火)～3月30日(日))

時 火～土 9:30～19:00  
日・祝 9:30～17:00  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 川西町大字上小松1037-1  
問 0238-46-3311



### 45-1 「化粧」著作資料展



◎8月6日(火)～11月4日(月・振休)  
井上ひさし生誕90年を迎える今年、9月22日には橋爪功の朗読劇「化粧」が当館で上演されます。それに伴い、遅筆堂文庫では「化粧」著作資料の展示を行います。

### 45-2 米原万里と井上ひさし



◎11月12日(火)～3月30日(日)  
井上ひさしの15歳年下の義理の姉であるロシア語通訳者で作家の米原万里。そんな二人の文学的交流をご紹介します。

### 46 白鷹町歴史民俗資料館 あゆみしる



近世から昭和までの白鷹における主要な仕事(稲作、養蚕、機織りなど)について紹介しています。民具に触れ、動かしながら当地の歴史について学べる館です。

時 9:00～17:00  
休 月～木曜日  
所 白鷹町大字十王2558-1  
問 0238-88-7160



### 46-1 白鷹町誕生70周年記念 白鷹町のあゆみ

◎9月13日(金)～12月22日(日)  
白鷹町が誕生した経緯や町のあゆみを交通・災害・音楽などを通じて紹介します。11月2・3日に小判の実物展示を行います。

### 47 松ヶ岡開墾記念館



明治8年に建造された蚕室を活用し、開墾の歴史やその後の「サムライゆかりのシルク」への歩みを豊富な資料とともに展示・紹介しています。

●中学生以下無料

時 9:00～16:00  
休 水曜日(祝日の場合は翌平日)  
所 鶴岡市羽黒町松ヶ岡字松ヶ岡29  
問 0235-62-3985



### 48 大賣館



大正4年に大正天皇の即位を記念して創建され、11月10日の天皇即位の日に開館しました。現在は鶴岡ゆかりの人物資料展示施設として一般公開しています。

●無料

時 9:00～16:30  
休 水曜日(祝日の場合は翌平日)  
所 鶴岡市馬場町4-7  
問 0235-24-3266

### 48-1 庄内美術の粋～白鷹社100年の歩み～

◎4月1日(月)～3月25日(火)

大正13年に旧制鶴岡中学校在學生により創立され、100年を迎える庄内の美術団体「白鷹社(はくおうしゃ)」の創設に奔走した人物たち、会の隆盛を支えた美術家たちを紹介します。

### 49 庄内藩校致道館



庄内藩酒井家9代忠徳が退廃した士風を刷新して藩政の振興を図るために文化2年に創設した学校です。東北地方に唯一残る藩校建造物であり、国の史跡に指定されています。

●無料

時 9:00～16:30  
休 水曜日(祝日の場合は翌平日)  
所 鶴岡市馬場町11-45  
問 0235-23-4672

### 50 致道博物館



旧庄内藩主酒井家に伝わった美術工芸品のほか、考古・歴史・民俗・美術資料を多数公開しています。構内には江戸・明治期創建の重要文化財建築物3棟や名勝庭園があり、庄内の歴史と文化に触れるひとときを楽しんでいただけます。

●小・中学生無料(10月26日(土)～11月24日(日)の土・日・祝・休日)

時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
所 鶴岡市家中新町10-18  
問 0235-22-1199



### 50-1 手のひらに、江戸 檜工師 三浦宏の粋



◎9月21日(土)～11月11日(月)  
浅草の風呂桶職人の父と船大工の祖父の技術を受け継ぎ、江戸の町並みや和船をミニチュアで再現した三浦宏(1926～2019)。徹底した調査、繊細な技、幼い頃からの経験や「記憶の中の匂い」が吹き込まれて完成した作品約70点を展示。江戸下町の叙情と庶民の暮らしが感じられます。

### 50-2 ワッパ騒動 自由民権運動の先駆け



◎11月15日(金)～1月20日(月)  
明治政府は年貢米の金納を認めていましたが、旧藩士族が幹部にとどまる酒田県は、政府の方針を農民に伝えず、米納させていました。農民は余分に年貢を納めていたことを知り、その返還を求めて大運動を起こしました。日本における自由民権運動の萌芽としても注目される「ワッパ騒動」について、古文書を中心に歴史的経緯を探ります。

## 51 鶴岡アートフォーラム 無



市民の作品や企画展、郷土ゆかりの展覧会などを開催。美術講座や子どもたちを対象とした制作体験も行っています。

### ●常設展示のみ無料

時 9:00～21:30  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 鶴岡市馬場町13-3  
☎ 0235-29-0260



### 51-1 第79回山形県総合美術展覧会・第66回山形県こども絵画展覧会



◎11月13日(水)～18日(月)  
火～木・日:9:00～17:30  
(最終入場17:00)  
金・土:9:00～18:30  
(最終入場18:00)

山形県内最大規模の総合美術公募展です。受賞作品と庄内から出品された洋画、日本画、彫刻、工芸作品を展示します。また、園児や小・中学生によるこども絵画展覧会も同時開催します。中学生以下は無料で鑑賞できます。

### 51-2 常設展示コーナー「鶴岡市所蔵作品展 第3期」



9:00～17:30  
(主催展開催時は主催展に準じる)  
今井繁三郎、伊藤喜久井、齋藤求など、鶴岡市が所蔵する郷土ゆかりの作品を、季節やテーマを設けて10点程紹介します。

## 52 東田川文化記念館 無



旧東田川郡役所と旧東田川郡会議事堂(明治時代に創建、山形県指定有形文化財)の2棟と、旧東田川電気事業組合倉庫で構成され、令和5年国史跡に指定されました。平安時代後期建造の独木舟(日本一)が展示されています。

### ●無料

時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
休 月曜日  
所 鶴岡市藤島山字ノ前99  
☎ 0235-64-2537



### 52-1 穂積智津子「布絵本」展

◎10月23日(水)～27日(日)

NHKの文化講座で、県内や仙台で多くの受講者に手ほどきを行ってきました。一針一針縫いで仕上げた布絵本。赤ちゃんから大入まで温かみのある布絵本に触れて楽しんでください。

### 52-2 イルミネーション写真展

◎10月24日(木)～11月1日(金)

毎年11月～1月に催される「藤島イルミネーション」、昨年度開催したHisu花deないとや酒田舞子とのコラボ、プロジェクトンマッピングの様子を写真展示します。

### 52-3 第105回明治ホールコンサート ポルトガルギター&マンドリンマリオネット

◎11月23日(土・祝) 14:00～15:30

日本におけるポルトガルギターのパイオニア・湯浅隆と、マンドリン界をリードする吉田剛士による珠玉の南蛮音楽です。時空を超えたノスタルジアの世界を奏でます。

## 53 鶴岡市立藤沢周平記念館



鶴岡市出身の時代小説家、藤沢周平の作品世界とその生涯を紹介する施設です。館内には東京にあった自宅書斎を移築・再現し、自筆原稿や創作資料、愛用品を展示しています。

時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
休 水曜日(祝日の場合は翌平日)  
所 鶴岡市馬場町4-6  
☎ 0235-29-1880



### 53-1 第22回企画展「龍を見た男」の世界



◎9月27日(金)～3月25日(火)  
令和6年は辰年であることから、昭和51年の善寶寺辰年御縁年をきっかけに執筆された作品「龍を見た男」について、物語とともに、舞台となった場所などを紹介します。

藤沢周平著「龍を見た男」(新潮文庫)

## 54 本間美術館



名勝庭園のある美術館。本間家に伝わる庄内藩酒井家など東北諸藩からの拝領品を中心に、古美術から現代美術の企画展と「清遠閣」の木造建築の美、名勝「鶴舞園」の四季の風情が楽しめます。

時 10月 9:00～17:00(最終入館16:30)  
11月 9:00～16:30(最終入館16:00)  
休 10月30日(水)、31日(木)(美術展覧会場のみ)  
所 酒田市御成町7-7  
☎ 0234-24-4311



### 54-1 収蔵品展「日本と中国の陶磁器」



◎8月28日(水)～12月16日(月)  
日本の伊万里や九谷、中国の白磁や青磁、染付などの陶磁器を中心に紹介します。

### 54-2 企画展「南画と写生画」



◎9月6日(金)～10月29日(火)  
中国の南宗画に影響を受けて日本独自の様式で描かれた「南画」(文人画)と、中国や西洋の絵画の技法を取り入れて円山応挙が創造した「写生画」を紹介します。

### 51-3 ナイトミュージアム

◎10月26日(土)、11月2日(土)、9日(土)、16日(土)  
10月:9:00～19:00(最終入館18:30)  
11月:9:00～18:30(最終入館18:00)

国指定名勝庭園「鶴舞園」のライトアップを実施し、日中とは違う夜の本間美術館がお楽しみいただけます。

### 54-4 企画展「加藤文策展」



◎11月1日(金)～12月16日(月)  
山形県酒田市出身の洋画家・加藤文策(1901～1998)の回顧展。代表作の農村に生きる女性を描いた裸婦像をはじめとする油絵や素描を紹介します。

## 55 土門拳記念館 特



昭和を代表する写真家・土門拳の写真美術館。約13万5千点に及ぶ作品を収蔵し順次公開しています。気迫のこもった名作写真と共に、自然と融合した美しい建物など見どころ満載です。

### ●土門拳オリジナルポストカードプレゼント (10月26日(土))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
所 酒田市飯森山2-13(飯森山公園内)  
☎ 0234-31-0028



### 55-1 土門拳のマチエール!



◎10月26日(土)～1月19日(日)  
若き日に画家を目指していた土門は、写真を語る際に絵画的・美術的な用語や視点多用していました。被写体のジャンルを横断しながら、土門が追求した写真表現をご紹介します。

土門拳「どしゃぶり」築地・朝石町1955年

### 55-2 第43回土門拳賞受賞作品展



◎10月26日(土)～1月19日(日)  
土門拳賞は、昭和56年に毎日新聞社により設立された、国内でも有数の権威ある写真賞です。第43回受賞 石川真生「石川真生私に何ができるか」をご覧ください。

石川真生「伊藤でバイレイヤル(ミックスルーツ)として生きること」2021年4月24日、本部町宮市場

## 56 松山文化伝承館 無



山形県有形文化財 松山城跡大手門を有する当館は、松山藩の歴史を伝える本館・企画展示を年5～6回行っている企画展室・最上川作家 真下慶治の作品を展示した記念室をご覧ください。

### ●無料(11月3日(日・祝)) ●中学生以下無料(毎週土・日曜日)

時 9:00～16:30(最終入館16:00)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 酒田市宇新屋敷36-2  
☎ 0234-62-2632



### 56-1 現代に生きる庄内羽人形芝居展 津盛柳貳郎 襲名40周年記念

◎10月11日(金)～12月15日(日)

山形県酒田市の無形文化財「庄内羽人形芝居」の人形師 津盛柳貳郎氏の40年間の活動の軌跡と人形芝居への思いを展示いたします。

[津盛柳貳郎氏特別講演]  
10月27日(日)、12月1日(日) 13:30～14:30  
料金:無料(入館料別途)  
電話にて受付

[庄内羽人形芝居&秋田猿倉人形芝居特別ジョイント公演]  
11月16日(土) 13:30～15:30

## 57 清河八郎記念館 割無



清河八郎記念館の運営に関する事業をおこなうとともに、清河八郎の偉業を顕彰し、地方文化の向上発展に寄与すべく、八郎の遺物資料の収集、保管及び展示事業を行う。

### ●入館料(大人) 100円割引 (11月2日(土)～4日(月・振休)) ●高校生以下無料(11月2日(土)～4日(月・振休))

時 10:00～17:00(最終入館16:30)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 庄内町清川字上川原37  
☎ 0234-57-2104



### 57-1 特別企画展 明治維新の魁 清河八郎 赤心報国回天倡始の尊皇攘夷 -八郎の書簡・建白書・上書を通して-

◎6月16日(日)～12月1日(日)

清河八郎の評価には映画、小説から築士・山師というイメージがついて回るが、遺品の調査・研究がすすむにつれ、明らかになってきた書簡等から真の人物像に迫ろうと意図した企画展です。

## 58 庄内町内藤秀因水彩画記念館 無



元日本水彩画会理事の内藤秀因の水彩画を収蔵・展示するほか、地域で活躍する作家の作品展を随時開催しています。本年5月、2つの展示室を加え、リニューアルオープンしました。

### ●無料

時 9:00～17:00  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)、  
10月22日(火)～25日(金)  
所 庄内町余目字三人谷地58-1  
☎ 0234-43-3039



### 58-1 佐藤光治個展 第2期

◎10月26日(土)～11月24日(日)

日本水彩画会・示現会会員で、内藤秀因と親交のあった佐藤光治氏の油彩画および水彩画を3期に分けてご紹介いたします。

### 58-2 令和6年度収蔵品展第3期(内藤先生とエーゲ海の旅)



◎10月26日(土)～11月24日(日)  
ギリシャを題材とした内藤秀因の水彩画を展示します。また、内藤のギリシャ旅行に同行し、内藤秀因の教え子であった大石雅子氏の水彩画をあわせて展示します。

## 59 旧青山本邸 無



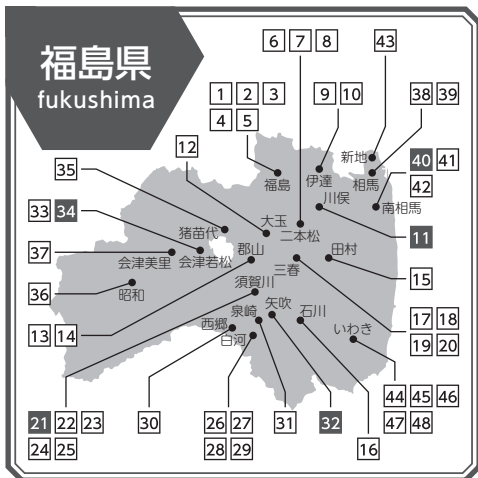
貧しい漁師の家に生まれた青山留吉が、北海道に渡り、ニシン漁で大成功を収め、その富を注ぎ込み、明治23年(1890)に竣工した豪邸です。国の重要文化財に指定されています。

### ●無料(11月3日(日・祝))

時 9:30～16:30(最終入館16:00)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 遊佐町比字字青塚155  
☎ 0234-75-3145



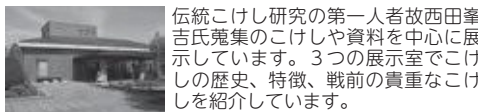




福島県  
fukushima

□が施設、■がイベントです。実施される内容によって、  
●：無料 ●：割引 ●：特典のマークをつけています。  
施設によって期間や対象者などが異なりますので、詳しくは  
欄内下段をご覧ください。

**1 原郷のこけし群 西田記念館**



伝説こけし研究の第一人者故西田峯吉氏蒐集のこけしや資料を中心に展示しています。3つの展示室でこけしの歴史、特徴、戦前の貴重なこけしを紹介しています。

●無料(10月26日(土)、27日(日))

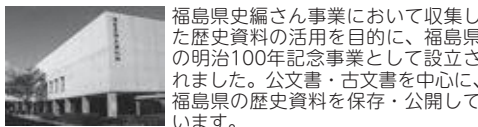
時 10:00～17:00(最終入館16:30)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 福島市荒井字横家3-183(アンナガーデン内)  
問 024-593-0639



**1-1 小さなこけしの魅力**

◎7月30日(火)～12月1日(日)  
近年人気の小さなこけしを紹介します。小さなこけしはサイズをただ小さくしただけではなく、地域により独特な模様や形、呼び名などがあり、独自の魅力が見られます。

**2 福島県歴史資料館**



福島県史編さん事業において収集した歴史資料の活用を目的に、福島県の明治100年記念事業として設立されました。公文書・古文書を中心に、福島県の歴史資料を保存・公開しています。

●無料

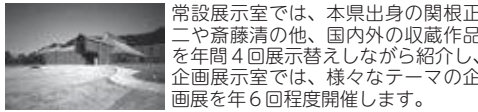
時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 福島市春日町5-54  
問 024-534-9193



**2-1 収蔵資料展「阿武隈川流域の歴史と文化」**

◎8月3日(土)～11月24日(日)  
阿武隈川サミット発足30周年を記念して、阿武隈川およびその支流の歴史と文化に関する史料を展示する。

**3 福島県立美術館**



常設展示室では、本県出身の関根正二や斎藤清の他、国内外の収蔵作品を年間4回展示替えしながら紹介し、企画展示室では、様々なテーマの企画展を年6回程度開催します。

●【高校生以下限定】企画展示無料(11月1日(金)～7日(木)) ※常設展示は常時無料  
●【一般・大学生限定】常設展示のみ無料(11月3日(日・祝))

時 9:30～17:00(最終入館16:30)  
休 月曜日(祝・休日を除く)、祝・休日の翌日(土・日を除く)  
所 福島市森合字西養山1  
問 024-531-5511



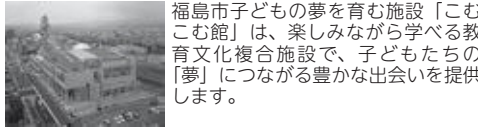
**3-1 ポップ・アート 時代を変えた4人**

◎10月26日(土)～12月15日(日)  
本邦初公開となるホセリス・ルペレス氏のコレクションから、ウォーホル、リキテンスタイン、ラウシェンバーク、ジョーンズらアメリカから世界を席巻したポップ・アートの巨匠たちの作品を紹介します。

**3-2 トークフリーデー**

◎11月3日(日・祝)  
展示室内での声の大きさを気にせず、鑑賞をお楽しみいただける日です。当日は小さなお子さんやご友人と一緒に作品の感想を話しながら、お気軽に鑑賞をお楽しみください。

**4 福島市子どもの夢を育む施設 こむこむ館**



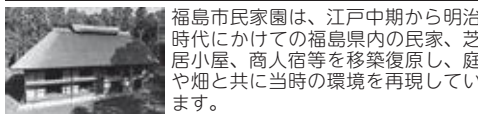
福島市子どもの夢を育む施設「こむこむ館」は、楽しみながら学べる教育文化複合施設で、子どもたちの「夢」につながる豊かな出会いを提供します。

●3階ITルーム・4階常設展示室は無料

時 9:30～19:00  
休 火曜日(祝日の場合は翌平日)  
所 福島市早稲町1-1  
問 024-524-3131



**5 福島市民家園**



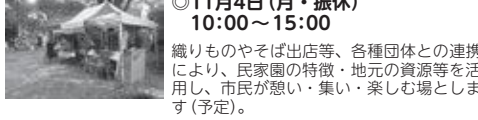
福島市民家園は、江戸中期から明治時代にかけての福島県内の民家、芝居小屋、商人宿等を移築復原し、庭や畑と共に当時の環境を再現しています。

●無料

時 9:00～16:30  
休 火曜日(祝日の場合は翌平日)  
所 福島市上名倉字大石前地内  
問 024-593-5249



**5-1 民家園ふれあいまつり**



◎11月4日(月・振休) 10:00～15:00  
織りものやそば出店等、各種団体との連携により、民家園の特徴・地元資源等を活用し、市民が憩い・集い・楽しむ場とします(予定)。

**6 先人館**

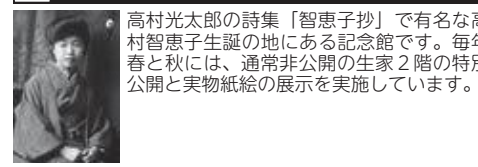
二本松市に所縁のある先人6名を紹介した資料館。他に彫刻家橋本堅太郎の作品も展示されています。

●無料(10月26日(土)、27日(日))

時 10:00～15:00(最終入館14:30)  
休 水曜日  
所 二本松市安達ヶ原4-100  
問 0243-22-7474



**7 二本松市智恵子記念館・智恵子の生家**



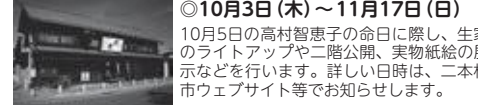
高村光太郎の詩集「智恵子抄」で有名な高村智恵子生誕の地にある記念館です。毎年春と秋には、通常非公開の生家2階の特別公開と実物紙絵の展示を実施しています。

●無料(10月27日(日))

時 9:00～16:30(最終入館16:00)  
休 水曜日(祝日の場合は翌平日)  
所 二本松市油井字漆原町36  
問 0243-22-6151

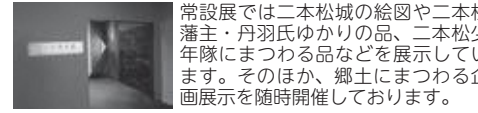


**7-1 高村智恵子レモン祭**



◎10月3日(木)～11月17日(日)  
10月5日の高村智恵子の命日に際し、生家のライトアップや二階公開、実物紙絵の展示などを行います。詳しい日時は、二本松市ウェブサイト等でお知らせします。

**8 二本松歴史館**



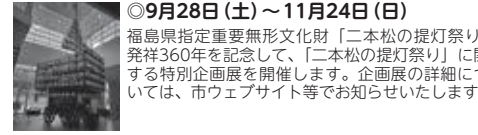
常設展では二本松城の絵図や二本松藩主・丹羽氏ゆかりの品、二本松少年隊にまつわる品などを展示しています。そのほか、郷土にまつわる企画展示を随時開催しております。

●無料(10月26日(土)、27日(日))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 二本松市郭内3-303-5  
問 0243-22-3220

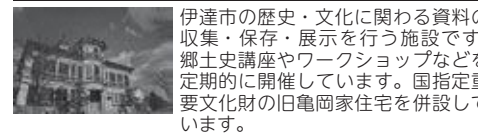


**8-1 企画展「今年で360年! 二本松の提灯祭り」**



◎9月28日(土)～11月24日(日)  
福島県指定重要無形文化財「二本松の提灯祭り」発祥360年を記念して、「二本松の提灯祭り」に関する特別企画展を開催します。企画展の詳細については、市ウェブサイト等でお知らせいたします。

**9 伊達市保原歴史文化資料館**



伊達市の歴史・文化に関わる資料の収集・保存・展示を行う施設です。郷土史講座やワークショップなどを定期的に開催しています。国指定重要文化財の旧亀岡家住宅を併設しています。

●無料(11月3日(日・祝))

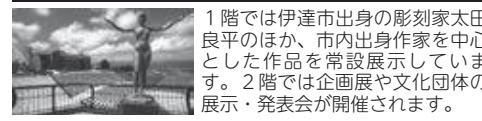
時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
休 火曜日(祝日の場合は水曜日)  
所 伊達市保原町大泉字宮脇265(保原総合公園内)  
問 024-575-1615



**9-1 文化の日資料館まつり**

◎11月3日(日・祝)  
常設展、企画展、国指定重要文化財の旧亀岡家住宅を無料で見学できます。また旧亀岡家住宅で謎解きクイズを開催します。

**10 伊達市梁川美術館**



1階では伊達市出身の彫刻家太田良平のほか、市内出身作家を中心にとした作品を常設展示しています。2階では企画展や文化団体の展示・発表会が開催されます。

●常設展示のみ無料(10月26日(土)、27日(日))

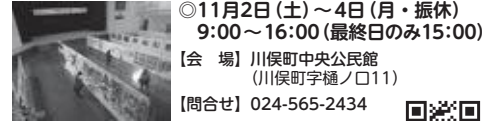
時 9:30～17:00(最終入館16:30)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 伊達市梁川町字中町10  
問 024-527-2656



**10-1 第54回世界児童画展**

◎10月19日(土)～27日(日)  
公益財団法人美育文化協会主催「世界児童画展」入賞作品の中から、主に特別賞を受賞した作品と、県北・相馬地域で入賞した児童・生徒の作品を展示します。入場料は無料です。

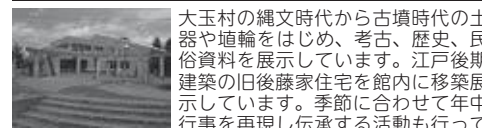
**11 第66回川俣町文化祭**



◎11月2日(土)～4日(月・振休) 9:00～16:00(最終日のみ15:00)  
【会場】川俣町中央公民館(川俣町字樋ノ口11)  
【問合せ】024-565-2434



**12 あだたらふるさとホール(大玉村歴史民俗資料館)**



町内の文化団体等による文化芸術作品を展示。また、前後の期間には参加行事として、各地区の文化祭を地区公民館で行う。

大玉村の縄文時代から古墳時代の土器や埴輪をはじめ、考古、歴史、民俗資料を展示しています。江戸後期建築の旧後藤家住宅を館内に移築展示しています。季節に合わせて年中行事を再現し伝承する活動も行っています。「マチュピチュ村を創った野内与吉」も展示中です。

●無料(10月31日(木)～11月6日(水))

時 9:30～18:30(最終入館18:00)  
休 火曜日  
所 大玉村玉井字西庵183  
問 0243-48-2569



**12-1 ふるさと歴史講演会**

◎11月3日(日・祝)  
地域の歴史や自然などに詳しい講師を招き、郷土の歴史や民俗をテーマにした講演会を開催しています。

### 13 高柳電設工業スペースパーク(郡山市ふれあい科学館)

当館は、JR郡山駅前の高層ビル「ビッグアイ」の最上層に位置する「宇宙」をテーマとした科学館です。ホワイエでは無料で企画展が行われ、天体写真など宇宙の姿を紹介しています。

時 10:00～17:45(最終入館17:00)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 郡山市駅前二丁目11-1 ビッグアイ20F～24F  
問 024-936-0201



### 13-1 ホワイエ企画展



23階ホワイエでは、さまざまな天体写真を中心に美しく神秘的な宇宙の姿を紹介しています。(開催内容により異なります)

### 14 こおりやま文学の森資料館(郡山市文学資料館・郡山市久米正雄記念館)



文学資料館では、郡山ゆかりの作家10名について展示を行っています。久米正雄記念館は、久米正雄の居宅を移築復元したものです。

●中学生以下・65歳以上・障害者手帳をお持ちの方のみ無料

時 10:00～17:00(最終入館16:30)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 郡山市豊田町3-5  
問 024-991-7610



### 14-1 郡山市制施行100周年記念 特別企画展「竹久夢二の世界」



◎10月12日(土)～12月1日(日)  
10:00～17:00

竹久夢二の「夢二式美人」を中心に、竹久夢二の人となりや多彩な作品、郡山ゆかりの作家とのかわりを紹介し、美術と文学で織りなす夢二の世界を味わうことができます。

### 15 田村市歴史民俗資料館



江戸時代後期の農家住宅を移築復元した建物で、館内には人々の暮らしを支えた衣食住・生産産業・信仰等に関する生活道具を展示しており、実際に触れることができます。

●無料  
時 9:00～17:00  
休 月曜日、火曜日  
所 田村市船引町船引寺四城内前196  
問 0247-81-1215



### 16 石川町立歴史民俗資料館 イシニクル



石川町の原始・古代から近代までの歴史、民俗資料、国内外の鉱物標本の展示のほか、映像シアター、ハンズオンコーナーやVRによる体験展示があります。

●常設展示のみ無料(10月26日(土)、27日(日))  
時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 石川町字長久保96  
問 0247-26-3768



### 16-1 企画展:「名石工」寅吉・和平は斯く生まれた!～江戸時代の旅石工と二人のつながりを古文書から探る～

◎11月2日(土)～1月13日(月・祝)  
明治～戦後期に活躍した本町出身二人の石工、小松寅吉と小林和平。現代彫刻界からも評価される二人の技は如何に形成されたのか。江戸期の古文書からその真実に迫ります。

### 17 三春町歴史民俗資料館・自由民権記念館



戦国時代以来の城下町・三春と周辺農村の歴史と民俗、さらに自由民権運動を紹介しています。三春町出身の登山家田部井淳子さんや三春城を復元したVR映像も展示しています。

●無料(10月27日(日))  
時 9:00～16:30(最終入館16:00)  
休 月曜日、祝・休日の翌日  
所 三春町字桜谷5  
問 0247-62-5263



### 17-1 秋季特別展「城と村の絵図と地図」

◎10月26日(土)～12月22日(日)  
明治時代初期に三春藩絵図方が、当時最先端の技術で、領内及び当時管理していた村々を測量した資料群と、あわせて江戸時代の三春城の絵図をまとめて公開します。

### 18 三春郷土人形館



三春駒や三春人形をはじめとして、昭和初期に蒐集された東北地方各地のこけしや土人形など懐かしい郷土玩具を、改築した2棟の古い土蔵の中で展示しています。

●無料(10月27日(日))  
時 9:00～16:30(最終入館16:00)  
休 月曜日、祝・休日の翌日  
所 三春町字大町30  
問 0247-62-7053



### 19 福島県環境創造センター交流棟「コミュニティ福島」



ふくしまの環境のいまを知り、放射線について学び、ふくしまの未来を描く展示施設。触れる地球や霧箱、環境創造シアターなど体験型の展示や楽しいイベントを実施しています。

●無料  
時 9:00～17:00  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 三春町深作10-2  
問 0247-61-5721



### 20 旧吉田家住宅紫雲閣



明治時代に生糸で財をなした三春の商人が建てた蔵座敷で、たくさんの銘木や珍木、さらに奇抜な彫刻なども取り入れて、多彩な工芸技術を駆使した独創的な建物です。

●無料(10月27日(日))  
時 9:00～16:30(最終入館16:00)  
休 月曜日、祝・休日の翌日  
所 三春町字大町82  
問 0247-62-5263



### 20-1 三春たてもの探検2024

◎10月27日(日)  
紫雲閣を含めた旧吉田家住宅で、こどもたちも楽しめる古建築のワークショップ等を開催します。

### 21 すかがわ空想フェス2024

◎11月16日(土)、17日(日)  
【会場】須賀川市文化センター(須賀川市牛袋町11)  
市民交流センター tette(須賀川市中町4-1)  
福島空港(玉川村北須釜字はばき田21)  
【問合せ】0248-94-7174  
まちづくりに関する提携協定を締結した須賀川市と円谷プロダクションが、「空想力が未来を創造する」をテーマに、トークショーやライブステージ、上映会などを開催します。



### 22 須賀川市立博物館



須賀川市の歴史や文化に関する資料の収集・調査・展示を行っています。江戸時代の洋風画家 亜欧堂田善の作品を常設展示しています。

●無料(11月3日(日・祝)、9日(土))  
時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)、祝・休日の翌日(土・日を除く)  
所 須賀川市池上町6  
問 0248-75-3239



### 23 円谷英二ミュージアム



「特撮の神様」と称される須賀川市出身の円谷英二監督の業績を顕彰するとともに、学びの大切さ、挑戦する素晴らしさを伝え、次世代に生きる人々に大きな夢を与える施設です。

●無料  
時 9:00～17:00  
休 火曜日(祝日の場合は翌平日)  
所 須賀川市中町4-1  
問 0248-73-4407



### 24 須賀川市風流のはじめ館



句会や茶会など多様な和文化の活動拠点として利用されています。「文化伝承の間」「オープンギャラリー」では芭蕉や須賀川の俳人の資料及び多様な和文化に関する作品を紹介しています。

●無料  
時 9:00～17:00(文化伝承の間)  
休 火曜日(祝日の場合は翌平日)  
所 須賀川市本町81-4  
問 0248-72-1212



### 25 須賀川特撮アーカイブセンター



円谷英二氏が礎を築いた特撮技術並びに関連する貴重な資料等の収集、保存、修復、調査研究を行っています。干点を越える資料の一部を見学することができます。

●無料  
時 9:00～17:00  
休 火曜日(祝日の場合は翌平日)  
所 須賀川市柱田字中地前22  
問 0248-94-5200



### 25-1 開館4周年記念イベント

◎11月3日(日・祝)  
未定です。近くなったら公式ホームページでお知らせします。

### 26 第28回しらかわ音楽の祭典



◎11月2日(土) 9:30～16:30  
【会場】白河文化交流館コミネス(白河市会津町1-17)  
【問合せ】0248-22-1111

小学生から一般までの幅広い世代が一堂に会し、合唱や合奏などをリレー形式で発表する、市民参加型の音楽祭です。



### 27 小峰城歴史館



史跡小峰城跡のガイダンス施設です。江戸時代の小峰城をCGで復元したVRシアターやジオラマなどのほか、歴代城主に関する古文書や美術工芸品を展示しています。

●無料(11月3日(日・祝))  
時 9:00～16:30(最終入館16:00)  
休 月曜日(祝・休日を除く)、祝・休日の翌日  
所 白河市郭内1-73(城山公園内)  
問 0248-24-5050



### 27-1 特別企画展「南湖公園ものがたり」



◎9月14日(土)～11月10日(日)  
9:00～17:00(最終入館16:30)  
令和6年(2024)は「南湖公園」が国史跡名勝に指定されて100年の節目にあたることから、築造から現代までの歴史について紹介します。

### 28 白河市歴史民俗資料館



平常展示「白河の歴史と文化」では、原始～近現代までの白河の歴史と文化について、実物資料とともにわかりやすく紹介しています。

●無料  
時 9:00～16:00  
休 月曜日(祝・休日を除く)、祝・休日の翌日  
所 白河市中田7-1  
問 0248-27-2310





28-1 国重要文化財指定記念企画展「天王山遺跡出土品展」(仮)



◎10月19日(土)～1月13日(月・祝)  
「天王山遺跡出土品」が国指定重要文化財となることを記念して、遺跡や出土品等について紹介する企画展です。

29 福島県文化財センター白河館・まほろん



福島県内の遺跡から見つかった資料を収蔵保管しているほか、これらの資料を活用した展示、研修、教育普及、体験活動などを行っている公開施設です。

●無料  
時 9:30～17:00 (最終入館16:30)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 白河市白坂一里段86  
問 0248-21-0700



29-1 企画展「この木、なんの木? 前田遺跡!」

◎10月26日(土)～12月15日(日)  
川俣町前田遺跡は、縄文時代の木製品や人骨など通常では残ることの少ない出土品が多数見つか、全国的に注目されています。展示では、出土木製品を中心に紹介します。

29-2 まほろん感謝デー

◎11月2日(土)～4日(月・振休)  
いつもと違う特別な体験活動を楽しめる3日間です。11月2日・3日は、アクアマリンふくしまと連携して移動水族館も開催します。

30 西郷村歴史民俗資料館



昭和10年(1935)に軍馬補充部白河支所事務所として建設された建物です。平成4年(1992)からは、村内の文化財や古文書などを展示する歴史民俗資料館として開館しています。

●無料  
時 8:30～17:15 (最終入館17:00)  
休 事前予約制のため、随時開館・対応  
所 西郷村大字小田倉字上野原463  
問 0248-25-2371



30-1 第42回西郷村文化祭 作品展示「西郷村文化財展」

◎11月2日(土)～4日(月・振休)  
【会場】西郷村文化センター(西郷村大字熊倉字折口原76-1)  
11月3日「文化の日」に合わせて開催される第42回西郷村文化祭に際し、歴史民俗資料館の展示の一環として特別展を実施いたします。資料館の常設展と併せてご覧ください。

31 泉崎資料館



原山1号古墳出土土象形埴輪の力士像埴輪の実物を展示、泉崎横穴壁画のうち正面壁画の実物大写真パネルを展示、関和久官衙遺跡から出土した古瓦などの遺物を展示しており見学できます。

●常設展示のみ無料(11月3日(日・祝))  
時 10:00～18:00  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 泉崎村大字泉崎字館24-9  
問 0248-53-4777



32 第50回あゆり祭 音楽祭・唄琴舞



◎11月3日(日・祝)  
9:30～15:00(予定)  
【会場】矢吹町文化センター(矢吹町一本木100-11)  
【問合せ】0248-42-2829(矢吹町中央公民館)

矢吹町文化祭である「あゆり祭」は、町民の優れた芸術及び文化の公演発表と、町民の鑑賞の機会の提供並びに文化団体等の活動促進を目的として開催し、芸術及び文化の向上を図るものです。「音楽祭・唄琴舞」は主催事業です。



33 福島県立博物館



福島県の歴史、文化、地質などに関する資料を常設展示しています。通史展示(観覧休止中)、資料のジャンル別に民俗・自然・考古・歴史美術の部門展示があります。(観覧料:一般・大学生280円)

●高校生以下無料  
●常設展示のみ無料(11月3日(日・祝))  
時 9:30～17:00(最終入館16:30)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)、祝・休日の翌日(土・日を除く)、12月2日～令和7年3月末  
所 会津若松市城東町1-25  
問 0242-28-6000



33-1 ふくしまの酒造りー酒を醸し和を醸すー



◎9月21日(土)～12月1日(日)  
酒どころ・福島県。実は酒造免許を持つ神社の多さは日本一。いわゆる「どぶろく祭り」として、今なお地域の人々の手で御神酒(おみき)が醸されています。当館初の「酒」の企画展です。(観覧料:一般・大学生1,000円、高校生以下無料)

34 FUKUSHIMA Next Creators Challenge 2024

◎11月9日(土)、10日(日)  
【会場】スマートシティAiCT(会津若松市東栄町1-77)  
【問合せ】024-521-7154

福島県の中学生、高校生、大学生、専門学校生をメインに全国の学生による「メディア芸術」作品の公募展覧会です。国内の学生が制作したデジタルアート作品を展示します。「メディア芸術」の体験ブースも設置しています。



35 はじまりの美術館



2014年福島県猪苗代町に開館した小さな美術館。築約140年の酒蔵を改修。様々なテーマの企画展やイベントを実施しています。館内にはカフェスペースもあります。

●高校生以下無料(10月26日(土)～11月4日(月・振休))  
●無料(11月23日(土・祝)～1月26日(日))  
時 10:00～18:00  
休 火曜日、11月5日(火)～22日(金)  
所 猪苗代町新町4873  
問 0242-62-3454



36 からむし工芸博物館



からむし生産用具、機織道具、自然布を多数所蔵し、昭和村のからむし生産や機織りの文化を紹介する施設です。

●無料(11月3日(日・祝))  
時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
休 不定休  
所 昭和村大字佐倉字ノ原1  
問 0241-58-1677



36-1 奥会津7町村文化施設間連携企画展「奥会津の冬」

◎7月20日(土)～11月10日(日)  
奥会津の厳しくも豊かな自然と、そこに生きる人々や文化からなる「冬のいとなみ」を価値ある「歳時記の郷」として捉え、多雪地域ならではの豊かさを伝えます。

37 会津美里町郷土資料館



山村・農村・町場の3つの大きなテーマから当町の歴史・文化を深く学べる展示となっております。また、実際に触れることができる体験コーナーもあります。

●無料(10月26日(土)、27日(日))  
時 9:00～16:30(最終入館16:00)  
休 火曜日(祝日の場合は翌平日)  
所 会津美里町鶴野辺字広町740  
問 0242-79-1900



38 相馬市歴史資料収蔵館



相馬市の歴史(通史展示「原始古代～中世～近世」、御仕法、相馬野馬追、相馬駒焼、彫刻家佐藤玄々の作品など)約150点を常設展示しています。

●無料(10月26日(土)、27日(日))  
時 9:00～16:00  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 相馬市中村字北町51-1  
問 0244-37-2191

39 相馬市郷土蔵



農業や漁業、養蚕業に使われていた道具をはじめ、生活の中で使われていた民具などの民俗資料約500点が保存・展示されています。

●無料  
時 9:00～16:00  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 相馬市中村字北町51-1  
問 0244-32-1234

40 原町区芸術文化協会文化祭

◎11月9日(土)、10日(日) 9:30～15:30  
【会場】南相馬市民文化会館(ゆめはっと)(南相馬市原町区本町2-28-1)  
文芸美術生活文化部門の展示・発表や音楽芸能部門の発表をおこないます。

41 埴谷・島尾記念文学資料館



南相馬市ゆかりの戦後文学作家である埴谷雄高と島尾敏雄の直筆原稿、遺品、書籍等の資料や業績をはじめ、その他本市ゆかりの文化人の業績を紹介する資料館です。

●無料  
時 9:00～17:00  
休 月曜日  
所 南相馬市小高区本町二丁目89-1  
小高生涯学習センター「浮舟文化会館」内  
問 0244-66-1011



42 南相馬市博物館



相馬野馬追祭場地の東側に位置する博物館。国指定重要無形民俗文化財「相馬野馬追」をはじめ、市および周辺地域の自然・歴史・民俗をテーマに展示しています。

●無料(11月3日(日・祝))  
時 9:00～16:45(最終入館16:00)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 南相馬市原町区牛来字出口194  
問 0244-23-6421



42-1 企画展「縄文 みなみそうま」



◎9月21日(土)～11月24日(日)  
南相馬市小高区には縄文時代の国史跡跡尻貝塚があり、「縄文の丘公園」として整備を進めています。9月7日(土)のオープン記念し、縄文時代に生きた人々の足跡を紹介する展示です。

43 新地町文化交流センター「観海ホール」



町民の文化芸術活動の鑑賞、発表及び振興の場、さらには町民のふれあいの場として設置された施設です。主な施設は、多目的ホール、スタジオ、会議室などがあります。

●ラウンジの常設展示のみ無料  
時 9:00～21:00  
休 火曜日  
所 相馬郡新地町駅前1-3  
問 0244-32-1301



43-1 新地町文化祭

◎11月3日(日・祝)、4日(月・振休) 9:00～15:00  
町の文化団体による芸術文化作品を一堂に集めた展示会、文化芸術の祭典です。

43-2 新地町アート展

◎10月5日(土)～20日(日) 10:00～18:00  
アートの町「新地」を創造するアートイベントを開催、新地町ゆかりのアーティストたちの作品を約100点以上展示

## 44 いわき市暮らしの伝承郷



江戸時代後期から明治時代初期に市内で建てられた茅葺き民家を移築保存しています。昔の道具も収蔵展示しており、昭和30年代頃までの暮らしを知ることができます。

時 9:00～16:30 (最終入館16:00)  
休 火曜日 (祝日の場合は翌平日)  
所 いわき市中央台・県営いわき公園内  
問 0246-29-2230



### 44-1 キッズミュージアム in 伝承郷



◎11月3日(日・祝)

当館の体験プログラムをとおして、子どもたちに日本の伝統的な生活や民俗文化について知ってもらう機会とします。

### 44-2 企画展「馬と暮らし」



◎11月2日(土)～1月26日(日)

馬は、かつて農耕や荷物の運搬、さらに戦時中には軍馬としての役割を持ち、人々の暮らしのなかでは欠かせない存在でした。本展では、暮らしのなかの馬の役割、および馬に関する信仰などを、関連道具や写真を用いて紹介します。

## 45 いわき市考古資料館



いわき市内、旧石器時代から江戸時代の遺跡から出土した約1,500点の土器や埴輪、土偶、石器、陶磁器などをとおして、いわきの歴史にふれることができます。

●無料

時 9:00～17:00 (最終入館16:30)  
休 第3火曜日  
所 いわき市常磐藤原町手這50-1  
問 0246-43-0391



### 45-1 体験学習会



◎11月4日(月・振休)  
10:00～12:00

古代の遺物であるが玉、土器・土偶・はにわづくりを体験します。参加者には記念品としていわき市内の遺跡から出土した遺物にちなんだ缶バッジを配付します。

### 45-2 考古資料館まつり



◎11月17日(日) 10:00～16:00

古代の遺物であるが玉、土器・土偶・はにわづくり、火おこし、弓矢など、昔の人々の暮らしを体験しながら、楽しく考古学を学びます。

## 46 いわき市立草野心平記念文学館



詩人・草野心平の故郷いわき市小川町に立地する文学館です。館内には常設展示室、企画展示室、えほんのひろば、文学プラザ、小講堂などがあり、様々な事業を展開しています。

時 9:00～17:00 (最終入館16:30)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 いわき市小川町高萩字下夕道1-39  
問 0246-83-0005



### 46-1 来館者による詩作

文学プラザでは、来館者が自由に詩を作ることができます。作品は約1か月後から文学プラザ内のタッチパネルで閲覧できます。

## 47 いわき市立美術館



常設展では、国内外の現代美術といわきゆかりの美術を展示しています。また、パリエティに富んだ企画展や、「みる」「きく」「つくる」普及活動も行っています。

●常設展示のみ無料(11月3日(日・祝)、23日(土・祝))

時 9:30～17:00 (最終入館16:30)  
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)  
所 いわき市平字堂根町4-4  
問 0246-25-1111



### 47-1 企画展「牛腸茂雄 写真展“生きている”ということの証」

◎11月2日(土)～12月15日(日)

生涯ハンディキャップとともに生きた写真家、牛腸茂雄(1946-83)の写真集『日々』[SELF AND OTHERS]などに収録された作品や関連資料を展示します。

## 48 いわき市勿来関文学歴史館



奥州三古関のひとつで、源義家が詠んだ和歌の歌枕として有名な「勿来の関」ゆかりの和歌の世界を紹介するほか、勿来の文学や歴史にちなんだ企画展を開催しています。

時 9:00～17:00 (最終入館16:30)  
休 第3水曜日(祝日の場合は翌平日)  
所 いわき市勿来町関田長沢6-1  
問 0246-65-6166



### 48-1 企画展示「専称寺の文化財～僧侶の学問所～」

◎11月2日(土)～2月16日(日)

浄土宗名越派の学問所として繁栄した専称寺(いわき市平山崎字梅福山)について、専称寺文書(福島県指定文化財)などをもとに、その歴史を解説します。